

付属品の確認



設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。

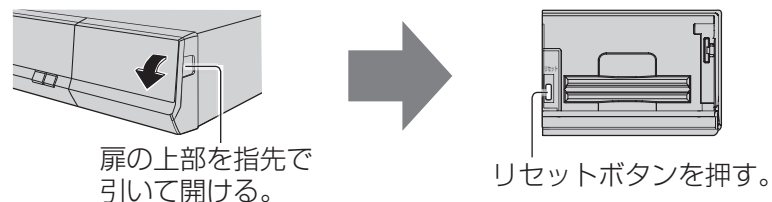
- イラストはイメージイラストであり、実物とは形状が異なる場合があります。
- 付属品を紛失された場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。 < > は個数です。

<input type="checkbox"/> リモコン …… <1> (8ページ) 	<input type="checkbox"/> 電源コード …… <1> (7ページ) 	<input type="checkbox"/> 単3形乾電池 …… <2> (リモコン用) (9ページ)
---	--	---

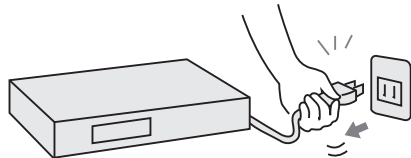
リモコン、本体ボタンの操作で正常に動作しない場合

下記の方法で本機をリセットしてください。

- 方法1 本体前面の扉を開き、扉内にあるリセットボタンを押す。



- 方法2 電源プラグを一度抜き、約1分後に再度電源プラグを差し込む。



愛情点検 長年ご使用のCATV デジタルセットトップボックスの点検を！

	こんな症状はありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ● 映像も音も出ない。 ● 映像が時々消える。 ● 異常な臭いや音がする。 ● 水や異物が入った。 	▶	このような症状のときは使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずご加入のケーブルテレビ局に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	ご加入(契約)日	年 月 日	品番	TZ-	
	ケーブルテレビ局 および お客様相談室	()	-		
	ID番号 (41ページの「情報を見る」[ICカード]画面で確認できる「カードID」と「CATV-IDのSTB-ID」を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。)	ID番号	C-CASカード(カードID)		
			B-CASカード(カードID)		
		CATV-ID (STB-ID)			

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

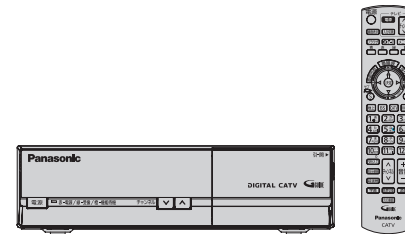
© Panasonic Corporation 2012

CATV デジタルセットトップボックス TZ-LS300P/TZ-LS300PW 取扱説明書

Panasonic®

取扱説明書 CATV デジタル セットトップボックス

品番 TZ-LS300P
TZ-LS300PW



- このたびは、ケーブルテレビ局にご加入くださりまして、まことにありがとうございました。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(82 ~ 85 ページ) を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 取扱説明書は、TZ-LS300P、TZ-LS300PW共用ですが、機種により接続と設定内容が異なります。



TQBX0399-6
S1012-6106

もくじ

ページ 確認

- 4 本機の特長と楽しみかた
- 5 使用上のご注意
- 6 各部のはたらき
 - 6 本体前面
 - 7 本体背面
 - 8 リモコン
- 9 基本操作のしかた

ページ 番組を見る

- 10 テレビ放送を見る
 - 11 いろいろなチャンネルの選びかた(選局)
 - 12 番組の内容を見る
 - 12 多重音声放送(二重音声、マルチ音声)のとき
 - 12 番組のタイトルなどを表示する
 - 12 字幕付き番組のとき
 - 13 有料番組を見る(ペイ・パー・ビュー)
 - 14 サブメニューを表示する
- 16 番組表を使う
 - 16 今すぐ番組を見る
 - 16 番組表の表示チャンネル数を変える
 - 16 注目番組を探す
 - 17 番組表の日時を変える
 - 17 番組表をチャンネル別に表示する
 - 17 別の放送の番組表を表示する
 - 17 見るだけ予約する
- 18 お好みの番組を探す
 - 18 今放送中の番組から探す
 - 18 ジャンル別に探す
 - 19 キーワードで探す(地上/BSデジタル放送のみ)
 - 19 人名で探す(地上/BSデジタル放送のみ)
 - 20 注目番組で探す
 - 21 番組をフリーワードで探す
- 22 文字を入力する
 - 22 リモコンボタン(携帯電話)入力方法
 - 23 画面キーボード入力方法
 - 24 文字の入力方法や変換方式を変える
 - 24 リモコンボタン(携帯電話)入力方法での文字入力一覧表
- 25 その他の機能を使う
 - 25 3D番組を見る
 - 25 音声ガイド

- 26 データ放送を見る
- 26 他の録画機器の番組を見る
 - お部屋ジャンプリンク

ページ 録画

- 28 録画予約する LAN録画 アナログ録画
 - 28 録画予約の前に
 - 28 LANケーブルで接続した外部録画機器に録画予約する
 - 28 映像・音声コードで接続した外部録画機器に録画予約する
 - 29 番組表から録画予約する
 - 29 日時を指定して録画予約する
 - 30 「探して毎回予約」機能を使った予約をする
- 31 録画予約の詳細設定
 - 31 その他の設定を行うとき
- 32 録画予約の確認・変更・取り消し
 - 32 予約内容の確認や変更のとき
 - 32 予約した番組を取り消すとき

ページ ブラウザを楽しむ

- 33 インターネットを利用した情報を見る ブラウザ
 - 34 ブラウザの視聴制限(暗証番号の入力)を設定する
 - 35 「お好みページ」を登録する
 - 35 登録した「お好みページ」を見る
 - 35 登録した「お好みページ」のタイトルを変更する
 - 35 登録した「お好みページ」を削除する

ページ 便利に使う

- 36 使いかたに合わせて設定を変える
 - 36 字幕や文字スーパーを設定する
 - 36 順送りできるチャンネルを設定する
 - 37 二重音声の設定を変える
 - 37 番組タイトルなどの表示を消す
 - 37 本体表示窓の明るさを変える
 - 37 ノイズやちらつきを低減する
 - 37 音声ガイドの設定を変える
 - 38 チャンネルの入力方式を設定する
 - 38 有料番組や視聴年齢制限を設定する
- 40 いろいろな情報を見る

「安全上のご注意」を必ずお読みください (👉 82~85ページ)

- 40 放送メールを見る
- 40 購入した有料番組を確認する
- 40 有料番組の購入記録、データ放送の送信記録を確認する
- 41 B-CAS/C-CASカードの番号などを見る
- 41 本機に関する情報を見る
- 41 CSデジタル放送の情報を見る

ページ 接続・設定

- 42 ケーブルテレビ宅内線の接続
- 42 テレビの接続
- 45 ネットワークへの接続
- 48 B-CAS/C-CASカードの挿入
- 49 設置設定
 - 49 チャンネル設定
 - 51 視聴チャンネルを表示させる
 - 52 番組表設定
 - 52 地域設定
 - 53 接続テレビの設定
 - 55 本機のHDMI出力端子または、D端子から出力される映像信号について
 - クイックスタート
 - 56 無操作自動オフ
 - 56 C-CAS/B-CASカードテスト
 - 56 ポータル自動起動
 - 57 テレビのメーカー設定
 - 57 リモコンモードの設定
- 58 ネットワーク関連設定
 - 58 LAN通信設定
 - 62 プロキシサーバー設定
- 64 新しい情報のダウンロード方法を選ぶ
 - 64 ダウンロード予約する

- 64 ネットワークを利用してソフトウェアを更新する
- 65 個人情報リセット
 - 65 個人情報をリセットする

外部機器の接続

- 66 オーディオ機器の接続と設定
 - 67 音声の出力先を切り換える(ビエラリンク制御)
- 68 ビエラリンク(HDMI)を使う
 - 69 テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作するための設定
 - 69 オートサウンド連携を使うための設定
- 70 ビエラのリモコンで本機を操作する
 - 71 ブラウザを利用する
 - 71 データ放送を見る
 - 71 各種の設定を行う
 - 71 VODをご利用のとき
- 72 本機とテレビの電源を連動させる
 - 72 テレビの電源と連動する
 - 72 ECOスタンバイ

ページ 必要なとき

- 73 操作一覧(メニュー)
- 74 アイコン一覧
- 76 故障かな!?
- 79 メッセージ表示一覧
- 86 仕様
- 87 ブラウザ仕様
- 88 商標などについて
- 88 お手入れについて
- 89 無線LAN使用上の注意
- 90 さくいん

インターネットの閲覧制限機能について

本機には、インターネットを見る際に、お子様などに見せたくないホームページやブログなどを見ることを制限するための機能が組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をおすすめします。この制限機能をご使用の場合は、下記の設定を行ってください。

【パスワードロック機能】

パスワード(暗証番号)を設定することで、インターネットへのアクセスを制限することができます。

- ・パスワード(暗証番号)設定方法(👉 38ページ「制限項目設定」)
- ・インターネットへのアクセス制限方法(ブラウザ制限を「ブラウザ」ボタンを押したときに暗証番号の入力が必要となる設定にする)(👉 34ページ「ブラウザ制限」)

安全上の注意

確認

番組を見る

録画

ブラウザを楽しむ

便利に使う

接続・設定

必要なとき

本機の特長と楽しみかた

デジタル放送を楽しむ

本機は、地上・BSデジタル放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を受信するCATV用デジタルセットトップボックスです。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により放送内容が異なります。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

地上デジタル

地上波のUHF放送(13~62ch)の周波数帯を使って行うデジタル放送で、高画質な映像や多チャンネルの番組以外に地域密着型のデータ放送なども行われています。

BSデジタル

放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-TBS、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOWなどの有料放送は、ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

CATVデジタル

ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

番組表を使う (P.16ページ)

画面上に番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。(8日分：ご契約のケーブルテレビ局により異なります)

- 番組表から選局や録画予約ができます。
 - 地上デジタルの番組情報は地上デジタル放送、衛星デジタルの番組情報は衛星デジタル放送と一緒に送られています。
- ※本機の番組表は、Gガイドを使用しています。

番組を探す (P.18ページ)

- 今の時間帯で放送されている他の番組(裏番組)が一覧できます。
- 「ジャンル別に」「キーワードで」「人名で」「フリーワード」の条件を指定して内容を探し、視聴や予約ができます。

ブラウザを使う (P.33ページ)

インターネットを利用したテレビ向けの双方向情報提供サービスを受けることができます。

- サービスの内容は、ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。
 - ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。
- ※ブラウザでお楽しみになる場合、プログレッシブテレビやハイビジョンテレビに接続されることをおすすめします。4:3のテレビに接続されると文字などが見えにくい場合があります。

3D映像を見る (P.25ページ)

本機で3D映像番組(サイド・バイ・サイド方式)をご覧いただくためには、当社製3D対応テレビと3Dグラスが必要です。

- ※本機とテレビはHDMIケーブルで接続してください。(P.43ページ)
- また、3D対応テレビ側で設定が必要な場合があります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

JLabs SPEC-020(一般社団法人 日本ケーブルラボ が策定した仕様)に準拠した機器※に対応 (P.26~29ページ)

※本書では「JLabs対応機器」と表記しています

- JLabs対応機器をネットワーク接続したときに追加される機能があります。
- お部屋ジャンプリンクで視聴年齢制限のある番組が再生できます。(視聴制限の一時解除)
- LANケーブルで接続した録画機器に直接録画ができます。(LAN録画)

● 番組単位で購入できる有料番組(ペイ・パー・ビュー)を見る (P.13ページ)

画面上で購入操作をすることで、番組の視聴や録画ができます。ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

使用上のご注意

本機は放送内容、ご使用環境、接続されている機器との組み合わせや外部からの雑音などの影響により、まれにリモコンでの操作ができなくなるなど正常に動作しない場合があります。

長期間の連続使用、録画中の編集操作などをひんぱんに行うと本機が正常に動作しないことがあります。

この場合は、本体前面のリセットボタンを押していただくか、電源プラグを一度抜き、しばらくしてから再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください。

本機の受信周波数帯域(90 MHz~770 MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やケーブルテレビ宅内線の途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

本機の通風孔をふさがないようにしてください。

本機は放熱のため、天面の一部の温度が高くなる場合があります。品質、性能には異常ありませんが、内部温度の上昇をおさえるため、通風孔をふさがないようにして風通しのよい所に設置してください。

本機の上に他の機器を置いたり、他の機器の上に本機を置かないでください。

他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。

視聴記録の送信について

ICカードに記録されている視聴記録データは、定期的に自動送信されます。

本機は性能向上のためダウンロードを行う場合があります。ダウンロードを実行するには、本機の電源を「切」にしてください。

電源プラグをはずしたり、電源を「入」にしているとダウンロードが実行されません。

ダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

本機には、操作しない状態が設定時間続くと、自動的に電源を切り消費電力を低減する「無操作自動オフ」機能があります。(P.56ページ)

長時間動かない画像を映さないでください。

本機に接続されたテレビやプロジェクターに動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。

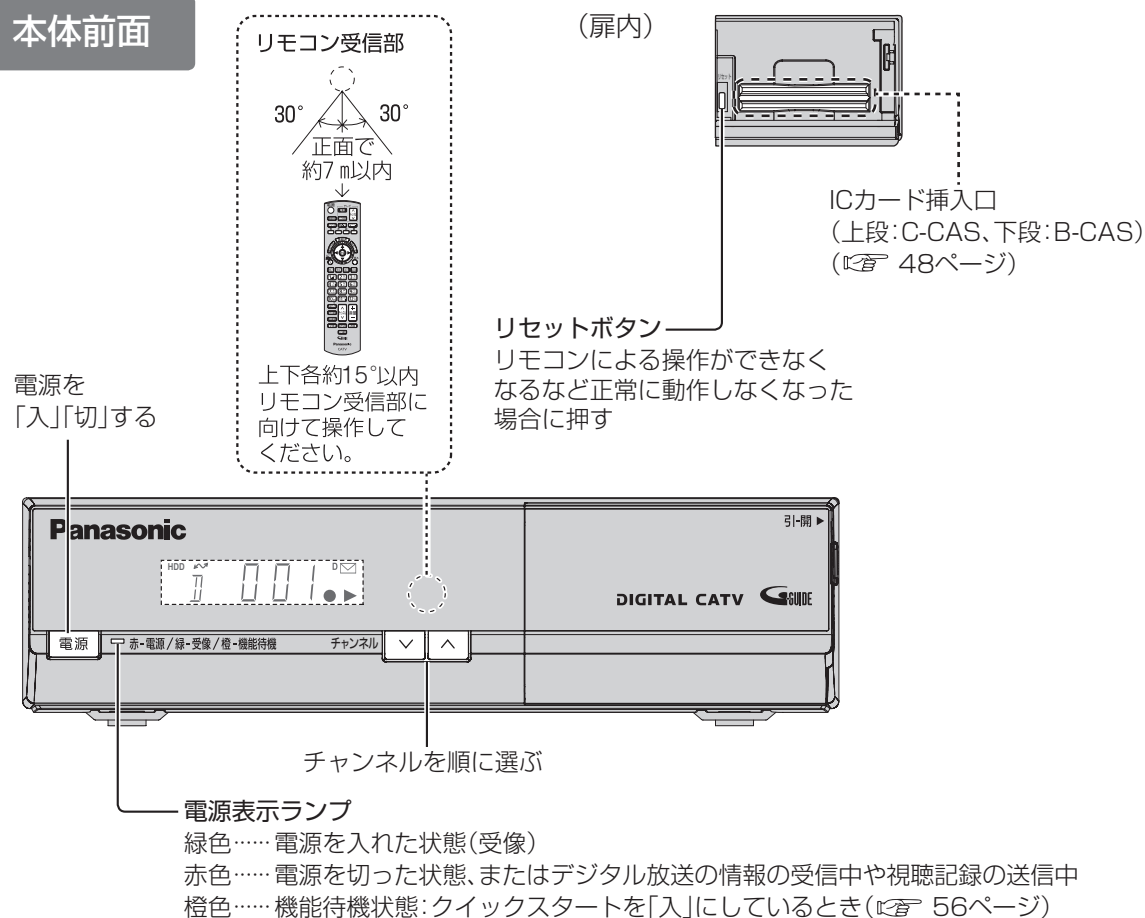
- 本機に組み込まれているソフトウェアの解析、変更、改造などを行わないでください。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は ARIB (電波産業会) 規格および日本ケーブルラボ規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- B-CAS カードおよび C-CAS カードは地上・BS・CS デジタル放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

確認

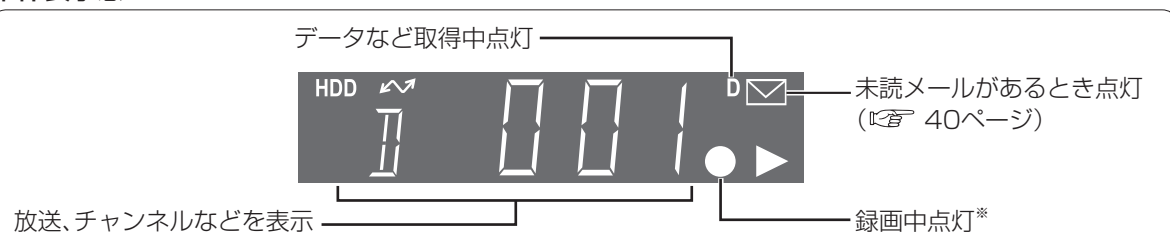
● 使用上のご注意
● 本機の特長と楽しみかた

各部のはたらき

本体前面



本体表示窓



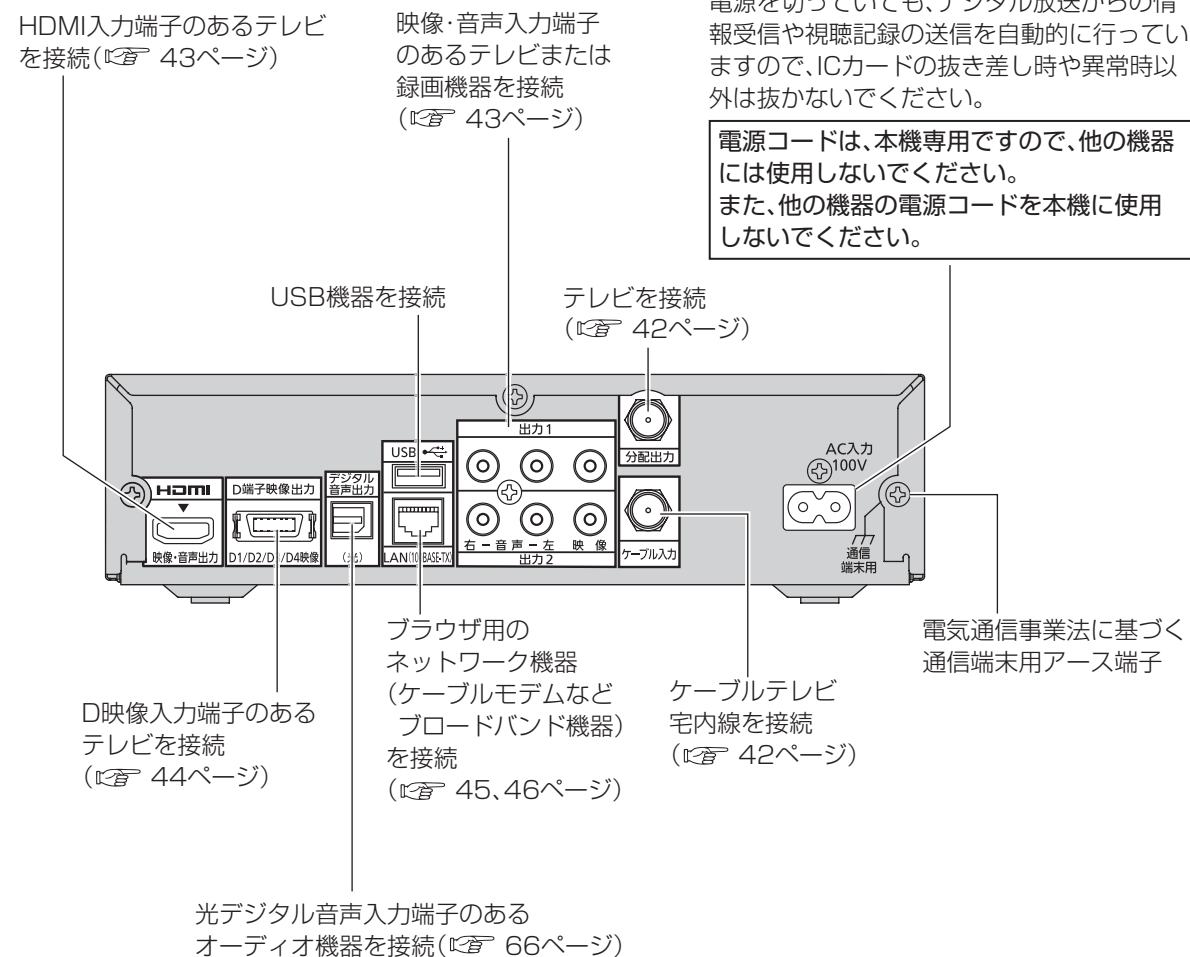
※本体表示窓の「●」が点灯表示されていても録画はされない場合があります。
(デジタルコピー禁止(コピーネバー)の番組を録画予約し、録画予約が実行された場合など)

お願い

- 映像・音声コードで接続した([P.43](#))外部録画機器への録画中は、操作ができなくなります。(ボタンを押すと表示窓の「●」が点滅表示します。)動作異常ではありませんので、リセットボタンを押さないでください。
録画を中止したい場合は、本体の電源ボタンを押してください。
- 電源「切」時(電源表示ランプが赤色の状態)でも、デジタル放送からの情報受信や有料番組の視聴記録の送信を自動的に行います。
- 最新の番組情報の取得とダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

本体背面

イラストはTZ-LS300Pです。
※機種により端子の表示が異なります。



確認

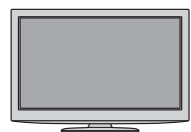
各部のはたらき

お知らせ

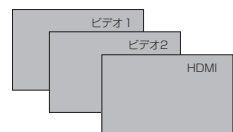
- コピーガードがかかっている番組は、録画機器を経由してテレビで視聴したり、一部のビデオ内蔵型テレビで視聴すると正常に受信できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とテレビを接続してください。
- HDMI端子とD端子を両方接続した場合は、D端子には映像が出力されません。

テレビ放送を見る

■ 準備



テレビの電源を入れる



入力画面を切り換える*

※本機のリモコンでテレビの電源を入れたり、入力切換を行うことができます。(☞ 57ページ)

1 電源を入れる

2 選局入力方式が「プリセット」の場合は放送を選ぶ

- 選局入力方式が「3桁入力」の場合はそのまま手順 3へ

■ 放送切替ボタン

→ 押すとボタンが数回点滅します。

地上 地上デジタル放送

BS BSデジタル放送

CATV CATVデジタル放送

(CATVの放送が複数ある場合は、押すたびに切り換わります。)

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により視聴できない放送がある場合があります。

3 チャンネルを選ぶ

■ 選局ボタン

1.あ 数字ボタンでチャンネルを選ぶ

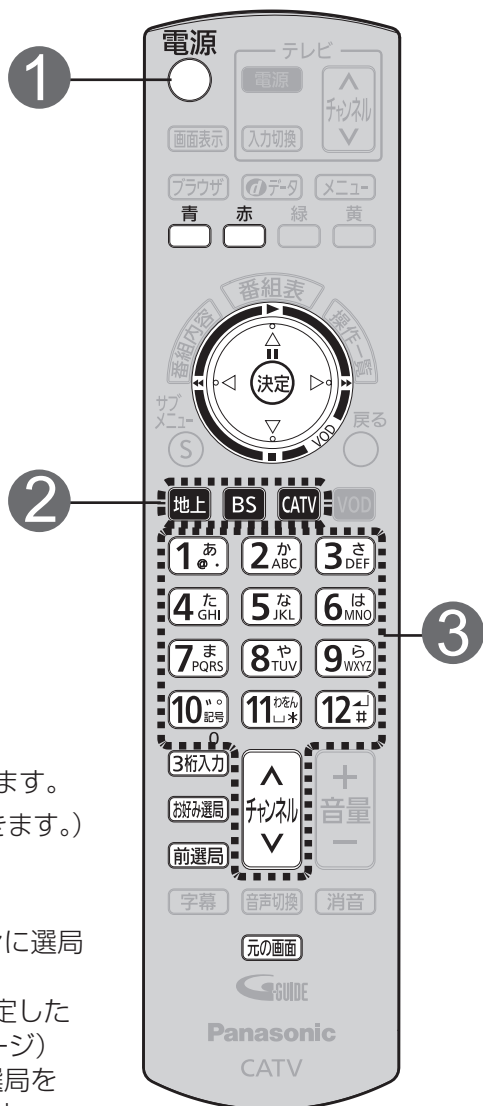
- 選局入力方式が「プリセット」の場合
押すとボタンに登録した放送局を選局します。
(はじめに「3桁入力」を押すと「3桁入力」もできます。)

↑チャンネル ↓

順送りで選ぶ

- 押すたびに、受信できるチャンネルを順番に選局します。
- 選局対象とチャンネルアップダウンで設定したチャンネルが選局できます。(☞ 36ページ)
- 番組表の表示やチャンネル選局、お好み選局を視聴できるチャンネルのみに設定できます。(☞ 51ページ)

前選局 前に見ていたチャンネルに戻る



- 設定中、 で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、 でテレビ放送の画面に戻します。

いろいろなチャンネルの選びかた(選局)

お好み選局表から選ぶ

1 を押す

- 、 押すたびに、ページが切り換わります。

お好み選局			BS
1 / 3ページ			
1.あ	2.い	3.え	
LOGO	LOGO	LOGO	
4.お	5.か	6.き	
LOGO	LOGO	LOGO	

2 ▼▲◀▶で見たいチャンネルを選び、 を押す

- 受信されている放送のみ表示されます。
- CATVのお好み選局は設定されていません。ご自由に設定し、ご活用ください。
- 契約していないチャンネルを表示させないように設定できます。(☞ 51ページ)

■ BSデジタル放送のボタン割り当て(工場出荷時)

番号	チャンネル	番号	チャンネル	番号	チャンネル	番号	チャンネル
1.あ	101	4.た	141	7.ま	171	10.ぬ	200
2.か	102	5.な	151	8.や	181	11.へ	211
3.さ	103	6.ほ	161	9.ろ	191	12.を	222

- お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。
- 地上デジタル放送やCATVデジタル放送の設定内容は、ご加入のケーブルテレビ局により異なります。

3桁チャンネル番号を入力して選局する

1 を押す

2 1.あ ~ 10.ぬ で3桁番号を入力する

例:「地上デジタル101」チャンネルを選ぶとき

3秒以内 3秒以内

- 数字ボタンを押して3秒以上経つと、押したボタンで(プリセット)選局されますのでご注意ください。
- 3桁入力時に同じチャンネル番号の放送が複数ある場合は、下図のような選択パネルを表示します。

LOGO	地上D101
LOGO	BS 101
LOGO	C 101

▼▲で見たい放送を選んで、 を押してください。

- ボタンを押して、3秒経つか、または を押すと、プリセットで選局できます。

お知らせ

- 番組表で選局するには(☞ 16ページ)
- 数字ボタン(1~12)で選局するチャンネルを変更するには(☞ 49~51ページ)
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により選択できない場合があります。

■ 地上デジタル放送で、枝番号の異なる放送を選局する場合

(枝番号とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。)

- ① 枝番号のある地上デジタル放送を受信中に、サブメニューボタンを押す
- ② ▼▲で枝番選局を選び、決定する
- ③ 表示された放送局リストから、見たい放送を選び、決定する
- 手順③で緑ボタンを押すと、選択中の枝番の放送局にマークが付きます。(チャンネル番号入力時は、その枝番の放送局を選局します)

番組を見る

● テレビ放送を見る

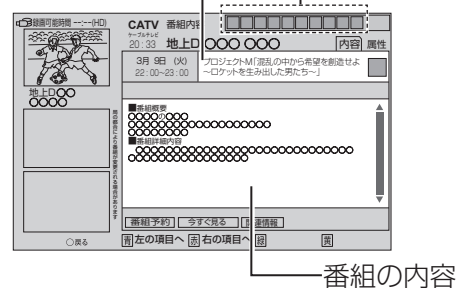
テレビ放送を見る

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

番組の内容を見る

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…

- 1 を押す
番組のタイトル 番組の特徴を表すアイコン (p.74ページ)



■アイコンで表示している番組の詳しい内容(属性)などを見たいとき

を押す (で番組の内容に戻る)

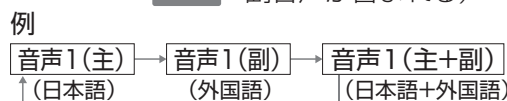
(確認したら を押す)

多重音声放送(二重音声、マルチ音声)のとき

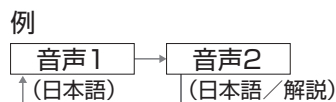
多重音声放送のときには、音声を切り換えることができます。

- 1 ● 押すたびに音声が切り換わります。

■二重音声 (1つの音声に主音声と副音声が含まれる)



■マルチ音声 (複数の音声が含まれる)



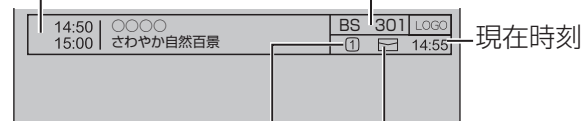
お知らせ

- 放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
- 切り換えた音声有料の場合もあります。

番組のタイトルなどを表示する

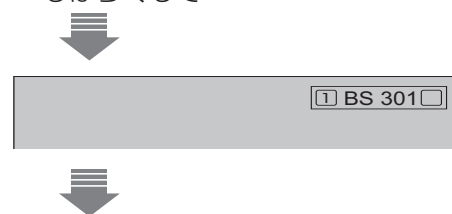
番組を見ているとき…

- 1 を押す
番組についての情報 (サービス名、タイトル、開始・終了時刻) 現在時刻
チャンネル



リモコンボタン ~ 未読メール表示 (それ以外のときは空白) (p.40ページ)

しばらくして…



再度、を押すと表示は消えます。

字幕付き番組のとき

字幕付き番組のときには、字幕表示する/しないを切り換えることができます。

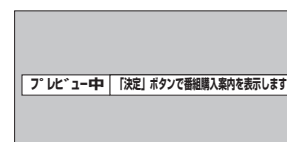
- 1 ● 押すたびに字幕の表示と消去を繰り返します。

有料番組を見る(ペイ・パー・ビュー)

- デジタル放送には、無料と有料のものがあります。有料チャンネルを見るには、ご加入のケーブルテレビ局との契約が必要です。
- 有料番組(ペイ・パー・ビュー)を視聴、録画するには、ご加入のケーブルテレビ局と有料番組の契約と画面上での購入操作が必要です。
- LANケーブルでケーブルモデムなどとの接続が必要な場合があります。(p.45、46ページ)

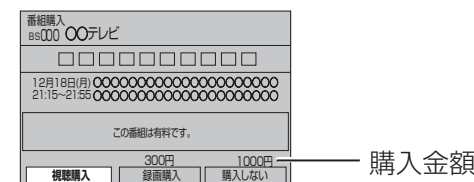
- 1 有料番組を選局したとき (番組によっては、プレビュー*が表示される)

を押す



*プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

- 2 で項目を選び、を押す



- 番組により、選べる項目が変わります。

購入する

番組を購入したことになり視聴できます。ただし、コピーガードのある番組は録画できません。

購入しない

番組を購入しません。

視聴購入

(料金を払うと視聴できるときのみ表示) 番組を購入したことになり視聴できます。ただし、コピーガードのある番組は録画できません。

録画購入

(料金を払うと録画できるときのみ表示) 番組を購入したことになり視聴および録画ができます。

確認画面が表示された場合は、表示内容を確認し操作してください。

お知らせ

- コピーガードについて
デジタル放送には、ビデオデッキなどで録画できないようにしている(コピーガードのある)番組があります。その番組は正常に録画できません。コピーガードを解除できない番組は「録画購入」の項目が表示されません。
- 購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。また、番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されます。

番組を見る

● テレビ放送を見る

テレビ放送を見る

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

サブメニューを表示する

1 を押す

→現在の画面に関連したサブメニューが表示されます。

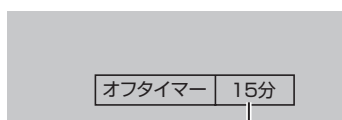
2 ▲▼で項目を選び、を押す

<例:番組視聴中のとき>

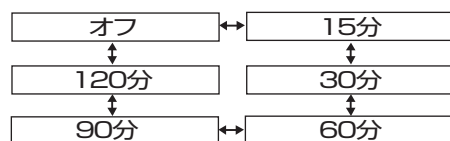
サブメニュー	説明頁
画面モード切換	▶ 15
視聴制限一時解除	▶ 38
データ放送表示オフ	▶
信号切換	▶ 右記
受信状況	▶
枝番選局	▶ 11
オフタイマー	▶ 下記

● 押す前の画面によってサブメニューの項目は変わります。

オフタイマー



◀▶ 押すごとに設定時間が切り換わります。



● 電源が切れる3分前から「3分」「2分」「1分」と点滅表示します。

● 残り時間を知りたいときは を押し、オフタイマーを選んで、 を押す。

データ放送表示オフ

- データ放送を終了させることができます。
- で再度表示させることができます。
 を押すまでデータ放送は、起動されません。

信号切換

- マルチビュー*対応の放送や1つの番組に複数の映像や音楽のある放送の場合に「信号切換」を選び、決定すると、切り換えができる信号の選択画面になります。
*マルチビューとは1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

お知らせ

- 信号切換で表示される設定項目は、番組によって変わります。
- 信号切換で切り換えた映像が有料の場合もあります。

受信状況

- 受信している信号の強さなどを表示します。

お知らせ

- 受信状況の表示は簡易表示であり、確認の目安です。

サブメニューを表示する

画面モード切換(画面の黒帯を消す)

額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。



◀▶ 押すごとに「ノーマル」、「サイドカット」、「サイドカット固定」、「ズーム」の順に画面モードが切り換わります。

ノーマル 通常の出力

サイドカット

ワイド(16:9)放送の左右の黒帯を消して拡大表示(ワイド放送以外では機能しません)黒帯が無い映像の場合、左右の映像がカットされますので、ご注意ください。



サイドカット固定

設定を変えるまで、左記の「サイドカット」された画面となります。

ズーム

ノーマル(4:3)放送の上下の黒帯を消して拡大表示します。(ノーマル放送以外では機能しません)黒帯が無い映像の場合、上下の映像がカットされますので、ご注意ください。



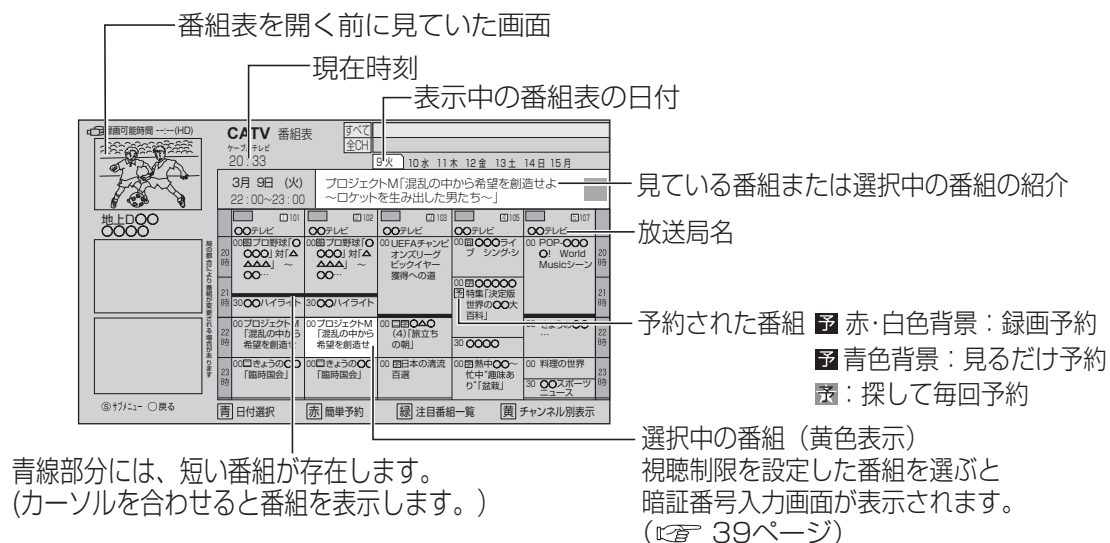
お知らせ

- 選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押したり、接続テレビ設定を変更すると、画面モード切換は「ノーマル」に戻ります。
- 「サイドカット固定」は、「テレビアスペクト」を「4:3」に設定しているときに選択できます。(参照 53ページ)
- 選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押しても「ノーマル」には戻りません。
- 「ズーム」が選べるのは、接続テレビ設定の「テレビアスペクト」を「16:9」「16:9フル」に設定しているときだけです。(参照 53ページ)
- データ放送画面のときは画面モード切換は機能しません。
- 録画予約時の設定は(参照 31ページ)
- このページで記載している画面イラストは動作の一例です。(接続するテレビやテレビ側の画面設定によっては動作が異なる場合があります)

番組表を使う

画面上にテレビ番組表を表示します。
(最大8日分:ご契約のケーブルテレビ局により異なります。)

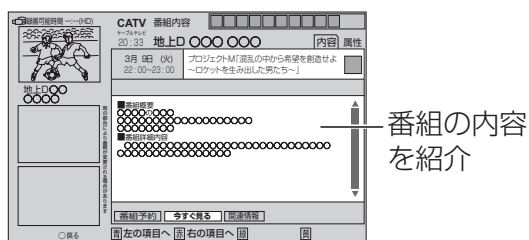
番組を見ているときに… **番組表** を押す



- 電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに、約1分程度かかる場合があります。
- 契約していないチャンネルを表示させないように設定できます。(参考 51ページ)

今すぐ番組を見る

- 1 番組表を表示中に▲▼◀▶で現在放送中の見たい番組を選び、**決定**を押す



- 2 ◀▶で「今すぐ見る」を選び、**決定**を押す

番組表の表示チャンネル数を変える

- 1 番組表を表示中に **メニュー** を押す
- 2 ▲▼で「表示チャンネル数」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で表示させたいチャンネル数を選び、**決定**を押す

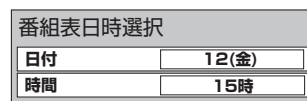
注目番組を探す

- 1 番組表を表示中に **緑** を押す
(番組の探し方は参考 20ページ)

- 設定中、**戻る** で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**元の画面** でテレビ放送の画面に戻します。

番組表の日時を変える

- 1 番組表を表示中に **青** を押す
- 2 ▲▼で「日付」「時間」を選び、◀▶で設定し、**決定**を押す



番組表をチャンネル別に表示する

1つのチャンネルの番組表を最大8日分表示します。

- 1 番組表を表示中に **黄** を押す
 - チャンネル別表示中に **黄** を押すと、全チャンネル表示に切り換わります。

別の放送の番組表を表示する

- 1 番組表を表示中に◀▶を押す
→押すごとに表示する放送局が順番に移動していきます。
地上デジタル ↔ BSデジタル ↔ CATVデジタル
(ご契約のケーブルテレビ局により異なります。)
- 地上 BS CATVでも放送が切り換わります。

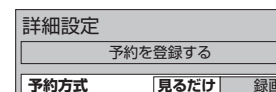
見るだけ予約する

見たい番組を予約します。

- 1 番組表を表示中に▲▼◀▶で予約したい番組を選び、**決定**を押す
- 2 ◀▶で「番組予約」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で「詳細設定」を選び、**決定**を押す



- 4 ▲▼で「予約方式」を選び、◀▶で「見るだけ」を選ぶ



- 5 ▲▼で「予約を登録する」を選び、**決定**を押す



これで、予約完了です。

お知らせ

- 電源を「切」にしている場合、「見るだけ予約」は無効になります。

番組表をお使いになるために…

本機は電源を切っても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

お知らせ

- 地上デジタル放送の番組表について
受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、決定ボタンを押すと表示されます。(数分かかることがあります。)
- 3桁入力ボタンを押して数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力すれば、指定したチャンネルが表示されます。
- 視聴年齢制限(参考 38ページ)のある番組は「・・・」と表示されます。「・・・」と表示される番組でもケーブルテレビ局の運用により、選局できる場合があります。

番組を見る

●番組表を使う

お好みの番組を探す

本機は、放送局から送られてきた情報によって番組を探します。
そのため、実際の放送に該当する項目(キーワードや人名など)が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。

1 **操作** を押す

2 ▲▼で「番組を探す/予約する」を選び、**決定** を押す

今放送中の番組から探す

3 ▼で「今放送中から」を選び、**決定** を押す

4 ▲▼で裏番組一覧表から番組を選び、**決定** を押す

プレビュー画面



表示内容
すべて
表示CH
全CH

●検索できる番組数は各放送の番組データの取得状況によって変わります。

プレビュー画面が映ります

●**元の画面** を押すと、選んだ画面が映ります。

■別の放送の裏番組を見たいとき

→ **地上** **BS** **CATV** で切り換える

お知らせ

●手順4で **操作** を押すと「サブメニュー」画面が表示され「表示内容」と「表示CH」を変更することができます。

●手順3で「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。(16ページ)

ジャンル別に探す

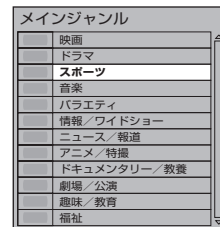
映画やスポーツなどジャンル別で探します。
(項目は一定ではありません)

3 ▲▼で「ジャンル別に」を選び、**決定** を押す

4 ▼でメインジャンルを選んだあと、▼でサブジャンルを選び、**決定** を押す

→条件に合った当日の全番組を表示します。

(メインジャンル)



(サブジャンル)



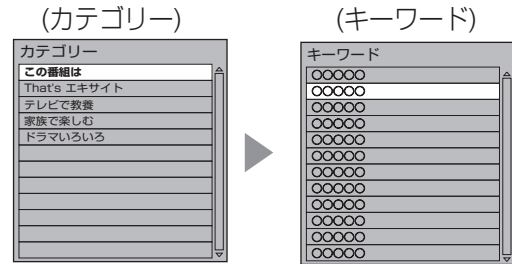
5 へ

- 設定中、**戻る** で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**元の画面** でテレビ放送の画面に戻します。

キーワードで探す(地上/BSデジタル放送のみ)

3 ▲▼で「キーワードで」を選び、**決定** を押す

4 カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、**決定** を押す

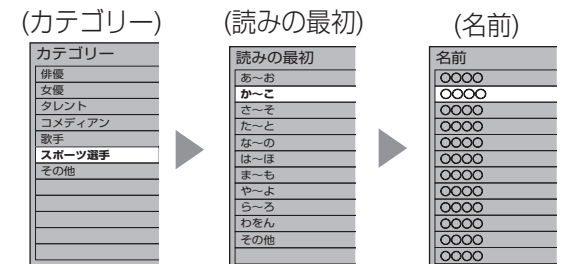


5 へ

人名で探す(地上/BSデジタル放送のみ)

3 ▲で「人名で」を選び、**決定** を押す

4 ▲▼でカテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、**決定** を押す

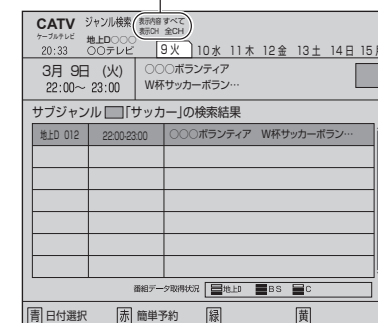


5 へ

検索結果が表示されたら

5 ▲▼で番組を選び、**決定** を押す

●サブメニューボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。



例：ジャンル検索の結果

●別の日の番組を探すときは

青 : 日付選択

●録画予約するときは

赤 : 簡単予約

●◀▶で別の日の番組を探すことができます。

※検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示



今すぐ番組を見るとき
(放送中のみ表示されます)

番組を録画予約するとき
(16ページ「番組表から録画予約する」の左側 手順3)

番組を見る

●お好みの番組を探す

お好みの番組を探す

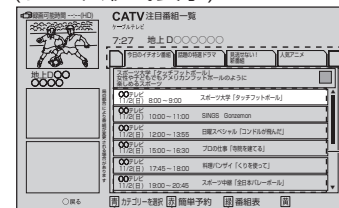
注目番組で探す

放送局からの情報を元に、Gガイドが提供する番組情報を表示します。

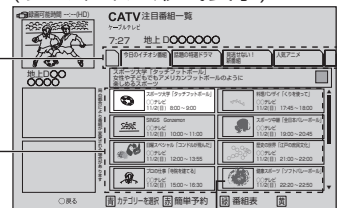
- 1 を押す
- 2 ▲▼で「番組を探す/予約する」を選び、 を押す
- 3 ▲▼で「注目番組一覧」を選び、 を押すと注目番組が表示されます。

「注目番組一覧表」は以下のどちらかを表示します

(リスト形式表示)



(サムネイル形式表示)



カテゴリ

番組表

番組の静止画が表示されます

: 番組表へ

: 簡単予約

: カテゴリを選択

- 4 ▲▼◀▶で番組を選び、 を押すと番組の詳細が表示されます

カテゴリの内容



番組の詳しい内容を見たいとき

: 左の項目へ

: 右の項目へ

番組の静止画が表示されます

お知らせ

- 番組表を表示中に を押すと、注目番組一覧表が表示されます。

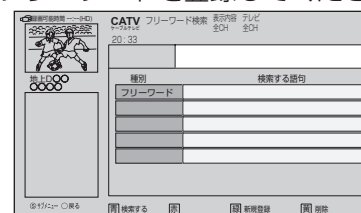
番組をフリーワードで探す

番組情報(出演者も含む)を元にフリーワードで番組を検索します。フリーワード検索とジャンル検索を組み合わせることで、検索結果を絞り込むことができ、検索時間を短縮できます。1日ごとに検索します。検索結果画面で◀▶で日付を変更したり、サブメニューから任意の日付を設定できます。

20ページ手順③のとき

- 3 ▼▲で「フリーワードで」を選び、 を押す

フリーワード一覧が表示されます。(フリーワードを登録してください。)



- カラーボタンで次の操作がおこなえます。

: 検索する

: フリーワードを新規登録する

: フリーワードを削除する

- から「表示CH」を変更して検索範囲を切り換えることができます。(右記)

- 4 ▼▲でフリーワードを選び、 を押す

- カラーボタンで次の操作が行えます。

: 日付を選択する

: 簡単予約する

- ◀▶で別の日の番組を探すことができます。

選んだ番組の内容を表示



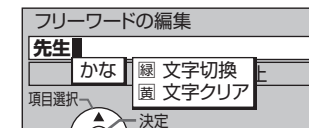
番組を録画予約するとき 今すぐ番組を見るとき
(放送中のみ表示されます)

お知らせ

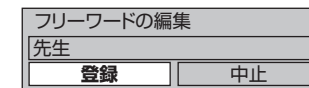
- 検索結果は最大500件まで表示します。各放送の番組情報の取得状況によって変わります。
- 英字は大文字、小文字を区別します。

フリーワードを登録する

- 1 を押し、新しいフリーワードを入力する



- 2 を押し、◀で「登録」を選び、 を押す



フリーワードを編集する

- 1 ▼▲で編集するフリーワードを選び、 を押す

- 2 ▼▲で「フリーワードの編集」を選び、 を押す

- 3 フリーワードを編集する

- 4 を押し、◀で「登録」を選び、 を押す

フリーワードを削除する

- 1 ▼▲で削除するフリーワードを選び、 を押す

- 2 ▼で「削除」を選び、 を押す

- 3 ◀で「はい」を選び、 を押す

検索範囲を設定する

「表示CH」を変更して検索範囲(チャンネル)を切り換えることができます。

- 1 ▼▲でフリーワードを選び、 を押す

- 2 画面が表示され、「表示CH」を変更して検索するチャンネルを設定する

番組を見る

● お好みの番組を探す

文字を入力する

●文字入力方法には2種類あります。(入力方法の切り換えは 24ページ)

リモコンボタン(携帯電話)入力方法 (工場出荷時)

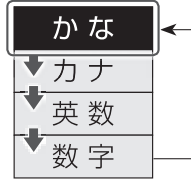
リモコンの数字ボタンを使い、携帯電話と同じような操作で入力します。

●文字入力一覧表(24ページ)

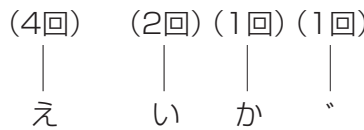
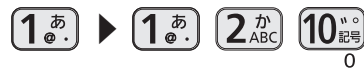
例:「映画」と入力するとき

1 を押して、入力文字を切り換え を押す。

● を押すたびに切り換わる。



2 入力する



えいが

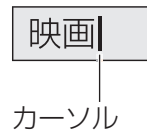
●同じボタンの文字を続けて入力するには、▶でカーソルを右へ移動させる。

3 文字を変換する (通常方式の変換)

▼▲を押して漢字を選ぶ。



4 を押して、確定する



■文節を分けて変換するとき

▼▲で変換中に◀▶で文節を切り換え、▼▲で変換する。



■記号を入力するとき

「きごう」と入力して▼▲を押して記号を選び、 を押す。

■**予測方式** のとき

①1文字入力するたびに候補を表示。
②▼▲で選び、 を押す。

● を押すと、一時的に通常方式の変換に戻る。



(**予測方式** / **通常方式**) の切り換えは 24ページ

■全角の英数字を入力するとき

英数モード(半角)で入力し、▼▲で変換する。

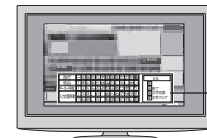
■文字を追加するとき

追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて、文字を入力する。

■文字を削除するとき

削除する文字に◀▶でカーソルを移動させて、 を押す。

画面キーボード入力方法 (文字入力方法の選択 24ページ)



改行	一	や	あ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
空白	「	ゆ	い	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い
キーボード移動	」	よ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
入力位置移動	!	つ	え	、	れ	°	め	へ	ね	て	せ	け	え
	?	わ	お	。	ろ	°	も	ほ	の	と	そ	こ	お

かな
終了
文字切換
文字クリア

画面上にキーボードを表示して▼▲◀▶で文字や項目を選び、入力します。

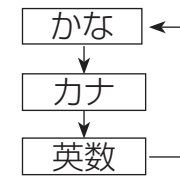
●キーボードを消すときは、 を押す。

●キーボードの表示位置を移動させるときは、▼▲◀▶で「キーボード移動」を選び、 を押す。(左下または右上に移動)

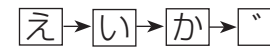
例:「映画」と入力するとき

1 を押して、入力文字を「かな」に切り換え を押す

●押すたびにキーボードが切り換わる。



2 ▼▲◀▶で、キーボードから文字を選び、 を押す



3 を押し、▼▲で漢字を選び、 を押す (通常方式の変換)



文字変換しないとき を押す

4 文字入力終了したら を押し、キーボードを消す

■文節を分けて変換するとき

で変換中に◀▶で文節を切り換え、▼▲で変換する。



■記号を入力するとき

「きごう」と入力して を押し、▼▲で記号を選び、 を押す。

■**予測方式** のとき

(**予測方式** / **通常方式**) の切り換えは 24ページ

①文字を選び、 を押すたびに、キーボード上に候補を表示。

②▼▲◀▶で選び、 を押す。



● を押すと、一時的に通常方式の変換ができます。

■全角の英数字を入力するとき

英数モード(半角)で入力し、 を押して変換する。

■文字を追加するとき

①キーボードの「入力位置移動」を選び、 を押す。

②追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて、 を押す。

③文字を入力する。

■文字を削除するとき

上記「文字を追加するとき」①のあと、削除する文字に◀▶でカーソルを移動させて、 を押す。

文字を入力する

文字の入力方法や変換方式を変える

- 1 **操作** を押す
- 2 ▼で「設定する」を選び、**決定** を押す
- 3 ▼で「システム設定」を選び、**決定** を押す
- 4 ▼で「文字入力設定」を選び、**決定** を押す

- 5 ▼で設定項目を選び、◀▶で設定する

リモコンボタン 携帯電話入力方法で入力
画面キーボード 画面上のキーボードで入力

文字入力設定	
入力方法	リモコンボタン
変換方式	通常方式

通常方式 入力した文字から変換候補を表示
予測方式 1文字の入力で変換候補を表示

リモコンボタン(携帯電話)入力方法での文字入力一覧表

入力モード ボタン	かな	カナ	英数	数字
1.あ	あいうえお	アイウエオ	@ . / : ~ _ 1	1
2.か	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
3.さ	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
4.た	たちつてと	タチツテト	g h i G H I 4	4
5.な	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
6.は	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
7.ま	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
8.や	やゆよ	ヤユヨ	t u v T U V 8	8
9.ら	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
10.0	、。?!・() 0	、。?!・() 0	- , ; ' " ? ! () & ¥ 0 0	0
11.スペース	わをんわー	ワオンワー	スペース	*
12.#	改行	改行	改行	#

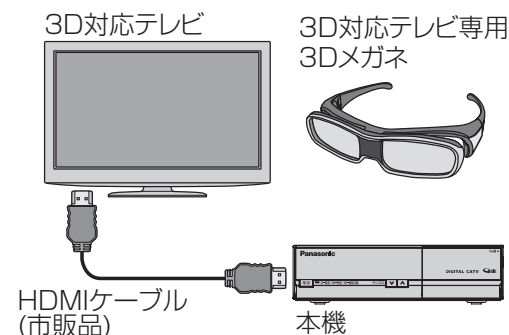
- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例: 「い」を入力するときは **1.あ** を2回押す) 未確定の文字があるときに **12.#** を押すと、表の逆順で文字が変わります。
- 「英数」と「数字」は半角で入力されます。(▼を押すと全角に変換されるものもあります)
- 濁点(゛)や半濁点(゜)を入力するときは、文字に続けて **10.0** を押す

その他の機能を使う

3D番組を見る

必要な機器と接続

3D番組をご覧いただくためには、3D対応テレビと3D対応テレビ専用3Dメガネが必要です。
● 本機と3D対応テレビはHDMIケーブルで接続してください。



- 4 本機から切り換えができない3D対応テレビの場合、3D対応テレビを「3D表示」に切り換え、「サイドバイサイド方式」(左右分割方式)に変更する

● 「3D表示」への切り換え「サイドバイサイド方式」の変更方法は、テレビの取扱説明書または、各メーカーのサイトをご確認ください。

3Dメガネをかけてお楽しみください

お知らせ

- テレビによっては、本機からテレビの3D設定を行えない場合があります。
- ※ 3D放送をご視聴いただくには、本機、3D対応テレビおよびテレビ対応のメガネが必要です。3D対応でないテレビや通常の状態では画面が左右に分割された2画面に見えます。

3D番組を視聴するまで

- 1 3D対応テレビと3D対応テレビ専用メガネを準備する
- 2 **1.あ** ~ **10.0** の数字ボタンで3D放送を視聴できるチャンネルを入力する
- 3 有料番組(ペイ・パー・ビュー)の場合、暗証番号を入力して購入する
- 4 本機からテレビの3D設定をする

- 1 **1.あ** を押し、▼▲で「3D出力」を選び、**決定** を押す



- 2 ◀▶で「入」を選ぶ
(番組の信号がオート対応の場合は、「オート」を選ぶ)



(工場出荷時「オート」)

3Dメガネをかけてお楽しみください

音声ガイド

番組表や番組内容などを操作したときの内容を音声で読み上げます。音声ガイド機能を「オン」にすると次の音声ガイドが出力します。(音声ガイドの設定 **37**ページ)

■音声ガイドの内容

リモコン操作	リモコンボタンを押すごとに操作確認音を出力します(チャンネル選局)
番組表	番組表で選んだ番組の「放送種別」「放送局名」「番組タイトル」「放送日時」を音声出力します
番組内容	番組内容画面を表示させると「放送種別」「放送局名」「番組タイトル」「放送日時」「番組概要」「番組詳細内容」を音声出力します
メッセージ	メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせたメッセージを音声出力します

- 音声ガイドを中断するときは ▼▲◀▶、音量ボタン以外を押す
- 音声ガイドを再度聞くとときは **画面表示** を押す

お知らせ

- 実際と異なる読み上げを行う場合がありますが、故障ではありません。

番組を見る

● その他の機能を使う
● 文字を入力する

その他の機能を使う

データ放送を見る

■データ放送の番組では…

お住まいの地域の天気予報やテレビ放送やラジオ放送に連動した情報*を閲覧したり、視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスを利用することができます。

*テレビやラジオの番組によっては、連動した情報がない場合があります。



デジタル放送を見ているときに…

1 [データ] を押す

- データ放送を行っていない番組もあります。
- 情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 ▲▼◀▶で見たい項目を選び、[決定] を押す

- 番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。

■テレビ放送に戻るとき

[データ] を押す

お知らせ

- データ放送のみを行う専用チャンネルがあります。(通常の選局操作でご覧になれます。)

データ放送のある番組か確認するとき

デジタル放送を見ているときに…

1 [番組内容] を押す

- 下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。(P.74ページ)
(アイコンが表示されない番組もあります)



2 確認したら、再度 [番組内容] を押す

→番組内容画面が消え、テレビ放送に戻ります。

他の録画機器の番組を見る

お部屋ジャンプリンク

ネットワーク接続されたDLNA対応機器の録画番組を本機で見ることができます。

本機とDLNA対応機器の両方で設定が必要です。(本機の設定はP.61ページ)

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境(他社製機器など)により、本機で見ることができない場合があります。

1 [操作] を押す

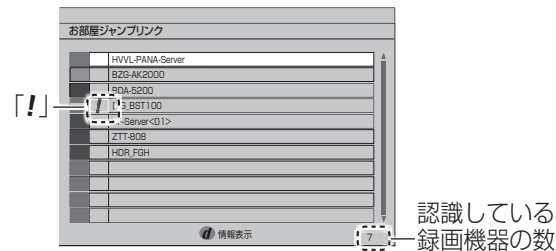
2 ▼▲で「機器を操作する」を選び、[決定] を押す

3 ▼▲で「お部屋ジャンプリンク」を選び、[決定] を押す

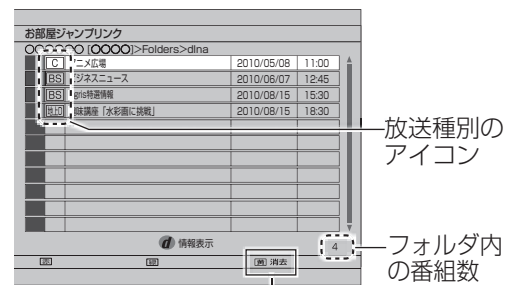
4 ▼▲で録画機器を選び、[決定] を押す

- 「!」が表示している機器は、現在ネットワーク機能が動作していません。(または電源がオフ状態)
- 「!」が表示している機器を選択し、[決定] を押すことで機器を起動できます。
- 録画機器により起動できない場合があります。

<録画機器一覧画面>



5 ▼▲で再生する番組を選び、[決定] を押す



- お部屋ジャンプリンクファイル一覧の録画番組を消去する
▼▲で消去したい番組を選び、[決定] を押す。
※消去確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、[決定] を押す。

- 録画機器によって表示画面が異なります。
- 一度再生された番組は、続きから再生が可能です。
※録画機器により、サブメニューボタンで再生開始位置が選べます。

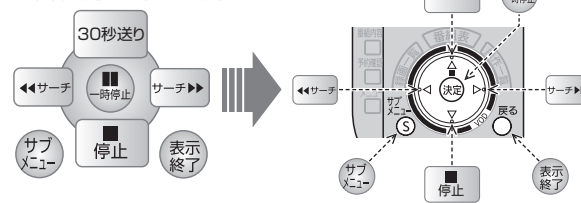
再生がはじまります。

お知らせ

- お部屋ジャンプリンクでの録画番組の消去は、録画機器や録画番組により消去できない場合があります。
- 録画機器により、途中再生できる番組は最新の1番組のみになる場合があります。

- 番組再生時、操作パネルが表示されます。

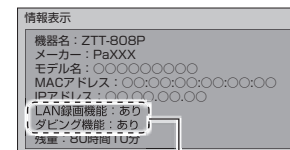
<番組再生時表示例>



- 録画機器によって操作表示が異なります。
- 操作パネルが表示されていないときは、[決定] を押す

録画機器の情報を表示

- (機種名、IPアドレス、LAN録画機能、ダビング機能、残量など)
- ▼▲で録画機器を選び、[データ] を押す
録画機器の情報が表示されます。
機器名/メーカー名/モデル名/MACアドレス/IPアドレス/LAN録画機能*1の確認/ダビング機能*2の確認/録画可能時間の目安



*1 J Labs方式のLAN録画に対応している場合、「あり」と表示します。

*2 ダビング機能に対応している場合、「あり」と表示します。

- 機器の内容が正しく表示されないときは、ネットワーク接続や選択した機器の設定を確認してください。
- 詳細情報の内容は機器によって異なります。

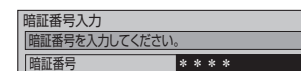
[J Labs対応機器を接続している場合]

視聴制限一時解除

本機の「視聴可能年齢」(P.39ページ)の設定を超える視聴制限番組は表示されません。下記の操作で番組名を一時的に表示させ再生することができます。

1 お部屋ジャンプリンクファイル一覧画面を表示させ、[決定] を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、[決定] を押す

2 暗証番号を入力する



番組情報を表示

再生中に [番組内容] を押す

番組のタイトルと再生情報が表示されます。



お知らせ

- 番組情報は、録画機器や再生中の番組により表示されない場合があります。
- 本機とDLNA対応機器間の接続環境によっては、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
- 画面上で灰色表示されている項目は、本機で再生できない映像です。
- お部屋ジャンプリンクの詳細な設定は下記のサポートサイトでご確認ください。
<http://sol.panasonic.biz/catv-support/index.html>
(2016年3月現在)

番組を見る

●その他の録画機器の番組を見る

録画予約する

LAN録画 アナログ録画

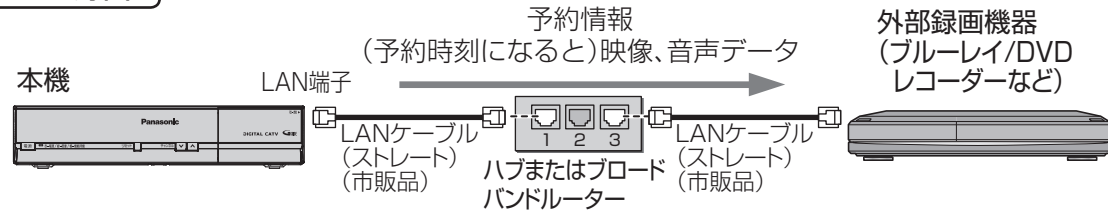
録画予約の前に

録画予約のご注意

- LAN録画は、本機と外部録画機器の両方でネットワーク設定が必要です。(本機の設定は「ネットワーク関連設定」(P.58~61ページ) 外部録画機器側の設定操作については、外部録画機器の取扱説明書を参照ください。)
- 番組にコピーガードがかかっている場合は、正しく録画されません。
- 年齢制限を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されません。
- 時間が連続した番組をLAN録画やアナログ録画で連続して予約している場合、次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が切れます。
- 次の予約番組がLAN録画の場合、前の録画番組の最後が数十秒切れます。
- アナログ録画で録画中は、操作ができなくなります。(ボタンを押すと表示窓の「●」が点滅表示します。)
- アナログ録画を中止したい場合は、「電源」ボタンを押してください。
- 外部録画機器の仕様によりLAN録画できない場合があります。

LANケーブルで接続した外部録画機器に録画予約する

LAN録画 J Labs SPEC-020に準拠した外部録画機器にLAN録画できます。



※本機と外部録画機器をLANケーブル(クロスケーブル)1本で直接接続してLAN録画することもできます。

〈本機側の設定・操作など〉

(録画先設定)

録画機器の録画先を設定できます。
※録画機器により表示されない場合があります。

- ① 26ページ「他の録画機器の番組を見る」手順④のと き、**決定**を押し、**▼▲**で「録画先設定」を選び、**決定**を押す

- ② **◀▶**で録画先を選び、**決定**を押す

- 手順(29~31ページ)に従って録画予約の操作を行う

〈外部録画機器側の設定など〉

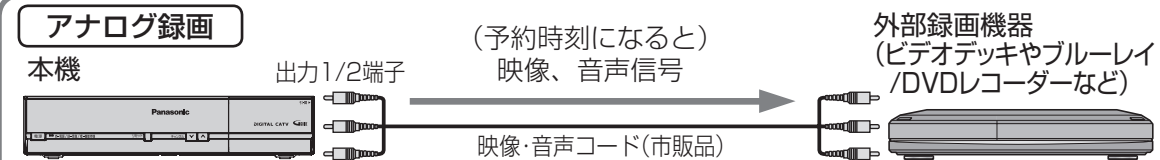
- ネットワーク設定をする

お知らせ

- LAN録画を実行する場合は、有線LANでのネットワーク接続をご使用ください。無線LANまたはPLCでのネットワーク接続では、LAN録画が正常に実行されない場合があります。
- 「接続テスト」を行って、ネットワークの接続・設定が正常か確認してください。(P.61ページ)
- 録画機器によっては、アンテナ線の接続が必要な場合があります。

映像・音声コードで接続した外部録画機器に録画予約する

アナログ録画



〈本機側の設定・操作など〉

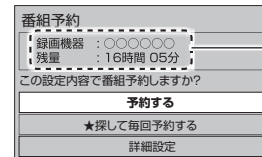
- 手順(29~31ページ)に従って録画予約の操作を行う

〈外部録画機器側の設定・操作など〉

- テープやディスクを入れる
- 本機から接続した外部入力に切り換える
- 録画モードを設定する
- 録画開始、終了時刻を設定して録画予約する
- ※ハイビジョン放送の番組はアナログ画質で録画されます。

番組表から録画予約する

- ① **番組表** を押す
- ② **▼▲◀▶**で録画したい番組を選び、**決定**を押す
- ③ **◀▶**で「番組予約」を選び、**決定**を押す
- ④ **▼▲**で「予約する」を選び、**決定**を押す



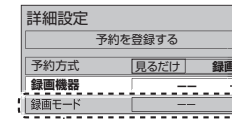
録画機器を確認する
・アナログ録画:「—」
・LAN録画:録画機器名
→「録画機器の設定」
(P.右記)

これで、予約完了です。

時間指定など詳細な予約設定をすることができます。(P.下記、30、31ページ)

録画機器の設定

- ① 左記手順④で「詳細設定」を選び、**決定**を押す
- ② **▼▲**で「録画機器」を選び、**◀▶**で設定する
- ③ **▼▲**で「予約を登録する」を選び、**決定**を押す

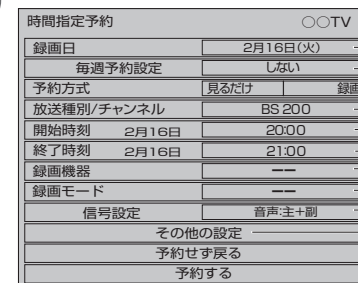


録画機器を選ぶ
・アナログ録画:「—」
・LAN録画:録画機器名

※録画モード/残量
選択した「録画機器」(録画方法)により表示が変わります
・アナログ録画:「—」
・LAN録画:録画可能時間の目安

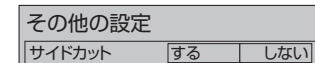
日時を指定して録画予約する

- ① **操作一画** を押す
- ② **▼▲**で「番組を探す/予約する」を選び、**決定**を押す
- ③ **▼▲**で「時間指定予約で」を選び、**決定**を押す
- ④ **▼▲**で項目を選び、**◀▶**で設定する



- ① 曜日/日を選ぶ
- ② 毎週予約を選ぶ(**決定**を押す)
● 毎日・毎週などの連続予約
[しない] ↔ [毎週(月)] ... [毎週(日)]
↓
[毎日] ↔ [毎週(月)~(土)] ↔ [毎週(月)~(金)]
または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)
- ③ 「見るだけ」か「録画」を選ぶ

- ④ 放送種別/チャンネルを選ぶ
- ⑤ 開始・終了時刻を選ぶ
- ⑥ 録画機器を選ぶ
・アナログ録画:「—」
・LAN録画:録画機器名
- ⑦ 録画モード/残量
⑥で選択した「録画機器」(録画方法)により表示が変わります
・アナログ録画:「—」
・LAN録画:録画可能時間の目安
- ⑧ 信号設定(二重音声)を設定する
- ⑨ その他の設定をする



- サイドカットについては31ページ右側の手順③をご覧ください。

- ⑤ **▼▲**で「予約する」を選び、**決定**を押す
● 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
● 暗証番号入力画面が表示されますので暗証番号を入力してください。暗証番号を入力しないと録画を失敗する場合があります。(P.39ページ)

お知らせ

- 録画の終了時刻修正など予約の詳細設定 (P.31ページ)
- 録画予約の確認、変更、取り消し (P.32ページ)

録画

● 録画予約する

録画予約する

LAN録画では「探して毎回予約」機能で録画予約の設定ができます。

●アナログ録画では「探して毎回予約」の設定はできますが、録画機器との連動はできません。

「探して毎回予約」機能を使った予約をする

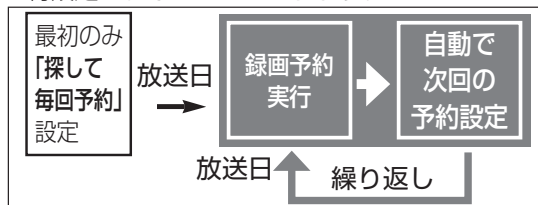
探して毎回予約は

番組名から次回以降の放送を自動で検索し、録画します。

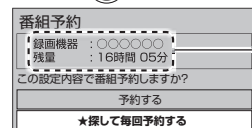
(初回に設定した「探して毎回予約」番組を基準として、同一チャンネル・時間帯・番組名から次回の放送を自動検索)

「探して毎回予約」時のご注意

- 「探して毎回予約」は最大で32件まで設定できます。
- 番組単位で購入できる有料番組(PPV)の予約はできません。
- 番組タイトルが極端に短い場合は設定できない場合があります。(「因」などの場合は設定できません)
- 番組名が前回と大きく異なる場合や似ている場合など、次回の放送が録画されなかったり内容の違う番組が録画される場合があります。
- 1つの「探して毎回予約」からは同じ番組が1日に連続して複数回放送される場合、1日に7回まで予約設定されます。
- 番組の間隔が10分以上離れている場合は、連続番組として予約設定されません。
- 録画機器側の状態により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。(録画中、起動/終了処理中など)
- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は予約設定されないことがあります。

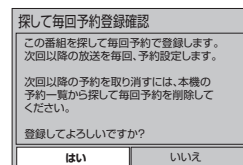


- 29ページ「番組表から録画予約する」手順④で「★探して毎回予約する」を選び、**決定**を押す



LAN録画に対応した録画機器に設定してください。
→「録画機器の設定」(P.29)

- 左で「はい」を選び、**決定**を押す



- 暗証番号入力画面が表示されますので暗証番号を入力してください。暗証番号を入力しないと録画が失敗する場合があります。(P.39)

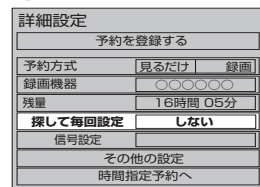
これで、探して毎回予約完了です。

30 ●次回以降の放送は、毎日探して予約します。

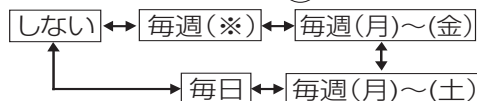
「探して毎回予約」を曜日ごとに設定する

- 29ページ「番組表から録画予約する」手順④で「詳細設定」を選び、**決定**を押す

- ▼▲で「探して毎回設定」を選び、**決定**を押す

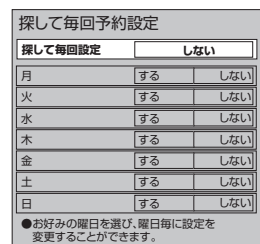


- ◀▶で曜日を選び、**決定**を押す

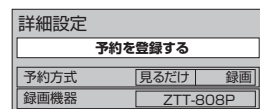


※ 設定曜日

- 「しない」を選んだ場合、▼▲◀▶で曜日ごとの設定ができます。



- ▼▲で「予約を登録する」を選び、**決定**を押す



- ◀で「はい」を選び、**決定**を押す
これで、探して毎回予約完了です。

- 「探して毎回予約」の対象となる番組が無い場合は、予約されません。
- 暗証番号入力画面が表示されますので暗証番号を入力してください。暗証番号を入力しないと録画が失敗する場合があります。(P.39)

録画予約の詳細設定

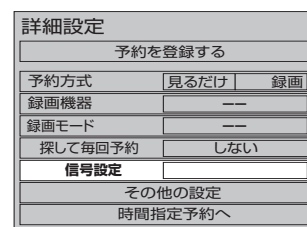
複数の映像や音声がある番組のとき (外部録画機器にアナログ録画で録画するときのみ)

マルチビュー放送や複数の映像、二重音声、字幕などがある番組ではそれぞれ指定して録画することができます。

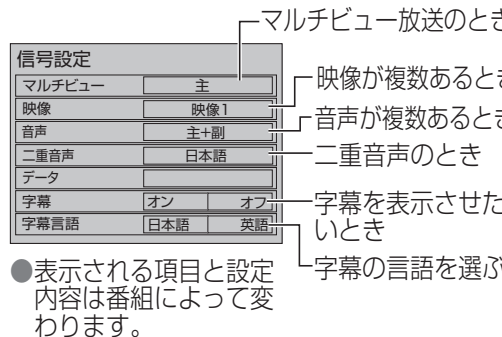
(LAN録画では本設定を行わなくても、外部録画機器側の設定で再生ができます。)

- 29ページ「番組表から録画予約する」手順④で「詳細設定」を選び、**決定**を押す

- ▼▲で「信号設定」を選び、**決定**を押す



- ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する



- 戻る **決定** を押し、▼▲で「予約を登録する」を選び、**決定** を押す

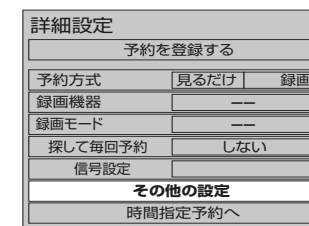
その他の設定を行うとき

録画予約する番組の詳細設定を行うことができます。

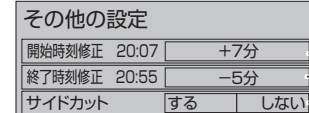
- 予約時間の微調整
- 画面のサイドカット

- 29ページ「番組表から録画予約する」手順④で「詳細設定」を選び、**決定**を押す

- ▼▲で「その他の設定」を選び、**決定**を押す



- ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する



- ① 予約時刻を微調整する
(開始時刻: -1分まで、終了時刻: +1分まで)
※開始時刻~終了時刻が6分以上必要です。
- ② サイドカット (アナログ録画のみ)
「する」に設定すると、ハイビジョン放送の場合、左右両端を切り取った映像に変換して出力されます。

- 戻る **決定** を押し、▼▲で「予約を登録する」を選び、**決定** を押す

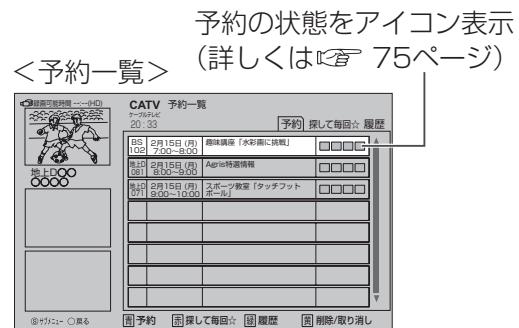
録画

●録画予約の詳細設定

録画予約の確認・変更・取り消し

1 29ページ「日時を指定して録画予約する」
手順③で「予約一覧」を選び、
青を押す

2 ▼▲で確認・変更・取り消したい
番組を選び、青を押す



- 青 □ : 予約一覧を表示
- 赤 □ : 探して毎回予約一覧を表示
- 緑 □ : 予約履歴を表示
- 黄 □ : 予約の取り消し

● ◀▶で画面表示を変えることができます。

● 実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ64件まで表示されます。



予約内容の確認や変更のとき

3 ① ◀で「設定変更」を選び、青を押す
② 設定内容を確認する
③ 設定を変更するときは、設定を変更し、
▼▲で「修正を反映する」を選び、青を押す

予約した番組を取り消すとき

3 ① ▶で「予約削除」を選び、青を押す
探して毎回予約を取り消すときは、
引きつづき以下の操作を行ってください。

② 確認画面が表示されたら、
◀で「はい」を選び、青を押す

お知らせ

● 予約一覧表で取り消したい番組を選び、
黄を押して取り消すこともできます。

インターネットを利用した情報を見る ブラウザ

ブラウザとは、インターネット上のページを表示するためのソフトウェアです。
本機にはポータルサイト*1へアクセスするためのブラウザがあらかじめ入っています。
インターネットを利用した生活情報やテレビ向けの双方向情報提供サービスを見ることができます。
● ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。
ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

ブラウザを押す

→ポータルサイト画面に変わります。

<ポータルサイト画面のイメージ例>



▲▼◀▶で見たい項目を選び、
青を押す
選んでいる項目は黄色の枠で囲まれます。
● 選択と決定を繰り返し、見たい情報へ。

初めてお使いになるときは…

ブラウザを押すと、端末情報送信の画面を表示します。
画面の指示に従って、端末情報*2を送信してください。

ポータルサイトに戻るとき 赤を押す

● ご加入のケーブルテレビ局により
画面は異なります。
青を押す

ネット操作パネルを表示



インターネットを終了するとき 赤を押す

確認画面が表示され、
◀で「はい」を選び、青を押す

→テレビ放送の画面に戻ります。

1つ先の表示ページ「お好みページ」を見る
ページへの再読み込み とき(P.35ページ)



1つ前の読み込み ポータルサイトを
ページへ を中止 に戻るとき

ネット操作パネルを操作するには ▶▶で項目を選び、青を押す

ネット操作パネルを消すには もう一度、青を押す

※1 ポータルサイトとは、「ブラウザ」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。
(ポータルとは玄関・入り口の意味です)

※2 端末情報とは、郵便番号や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)などのブラウザの通信制御に必要な情報のことです。端末情報を送信しないと、ブラウザ機能の一部が使えません。一度送信を行うと、次回から送信画面は表示されませんが、郵便番号が正しくない場合や長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、再び送信画面が表示されることがあります。

● インターネットを利用した情報を見る
● 録画予約の確認・変更・取り消し





ブラウザを楽しむ

インターネットを利用した情報を見る **ブラウザ**

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。
- 接続と設定はお済みですか？ (P. 45、58～63ページ)

ブラウザの視聴制限(暗証番号の入力)を設定する

テレビ放送の画面にしてから設定します。

- 1  を押す
- 2 ▼で「設定する」を選び、 を押す
- 3 ▼で「システム設定」を選び、 を押す
- 4 ▼で「制限項目設定」を選び、 を押す
- 5 暗証番号を入力する (P. 39ページ)
- 6 ▼で「ブラウザ制限」を選び、
◀▶で設定を選ぶ

する 暗証番号の入力が必要

しない 暗証番号の入力が不要

お知らせ





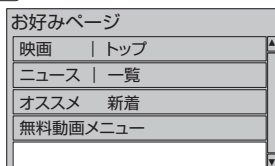

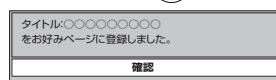
- 天災やシステム障害その他の事由により、ポータルサイトのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ポータルサイトの利用条件については、別途、ポータルサイトににてご確認ください。
- ご加入のケーブルテレビ局指定のコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
- クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。
- 本機能はご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により使用できない場合があります。
- データ放送の番組で、双方向(インタラクティブ)サービスを利用した際も暗証番号入力画面が表示される場合があります。

ホームページへの情報登録についてのご注意

ブラウザを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。ご加入のケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合は、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

今見ているホームページを「お好みページ」に登録して、すぐ呼び出すことができます。




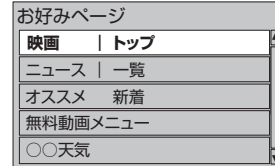
「お好みページ」に登録する

- 1 ホームページを見ているときに
 を押す
 - 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
 を押す
- 
- 3  を押す
- 
- 4 確認画面で、 を押す
- 

お知らせ

- 手順③で「これ以上登録できません」と表示されたら、不要な「お好みページ」を削除してください。




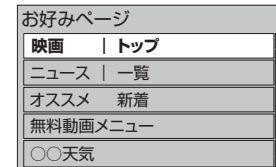

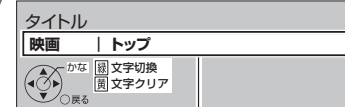
登録した「お好みページ」を見る

- 1 ホームページを見ているときに
 を押す
 - 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
 を押す
 - 3 ▲▼で見たい「タイトル」を選び、
 を押す
- 
- 選んだページが表示されます。




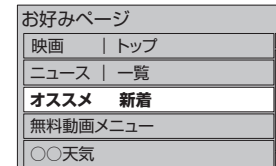


お知らせ

- 「お好みページ」に登録したホームページが、提供者の都合により無くなったり、アドレスが変更になった場合には、そのページは表示できません。

登録した「お好みページ」のタイトルを変更する

- 1 ホームページを見ているときに
 を押す
 - 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
 を押す
 - 3 ▲▼で編集したいお好みページを選び、
 を押す
- 
- 4 編集確認画面が表示され、
 を押す
 - 5 タイトル名を編集する
- 
- (例)元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。文字の入力方法は(P. 22～24ページ)

登録した「お好みページ」を削除する

- 1 ホームページを見ているときに
 を押す
 - 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
 を押す
 - 3 ▲▼で削除したいお好みページを選び、
 を押す
- 
- 4 確認画面が表示されたら、
◀で「はい」を選び、 を押す
- 一覧に戻ります。(ご確認ください。)
 - 確認したら  を押します。

使いかたに合わせて設定を変える

操作するリモコンのボタン位置 (P.9ページ)

- 1 **設定** を押す
- 2 ▲▼で「設定する」を選び、**決定** を押す
- 3 ▲▼で「システム設定」を選び、**決定** を押す

システム設定 1/2		説明頁
字幕の設定	下記	
制限項目設定	38	
文字入力設定	24	
録画・視聴設定		
選局対象	すべて	右記
二重音声設定	主	37
タイトル表示	する しない	37
前面パネル輝度	明 暗	37
HDオプティマイザー	オン オフ	37
選局入力方式	プリセット 3桁入力	38
システム設定 2/2		
チャンネルアップダウン[ネットワーク]シームレス		右記
音声ガイドの設定		37

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

字幕の設定 字幕や文字スーパーを設定する

文字スーパーとは、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

- 4 ▼で「字幕の設定」を選び、**決定** を押す
- 5 ▼で項目を選び、◀▶で設定する

字幕の設定		
字幕	オン	オフ
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オン	オフ
文字スーパー言語	日本語	英語

字幕のオン/オフ
字幕の言語
文字スーパーのオン/オフ
文字スーパーの言語

- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
- 字幕の「オン」「オフ」の切換えは **字幕** でもできます。

選局対象 順送りできるチャンネルを設定する

(チャンネルボタン)を押して、順送りに選局できる対象を設定します。

- 4 ▼で「選局対象」を選び、◀▶で設定する

録画・視聴設定	
選局対象	すべて
二重音声設定	主
タイトル表示	する しない

設定チャンネル リモコンの **1** (あ) ~ **12** (か) に設定されているチャンネルと、チャンネル設定 (P.49ページ) で設定した13~36までのチャンネル

- テレビ** テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ
- すべて** 現在受信可能なすべてのチャンネル

- 5 ▼で「チャンネルアップダウン」を選び、◀▶で設定する

システム設定 2/2	
チャンネルアップダウン[ネットワーク]シームレス	

(システム設定2ページ目)

- ネットワーク** 地上デジタル放送、BSデジタル放送、CATVデジタル放送などの各放送内で選局する
- シームレス** 地上デジタル放送、BSデジタル放送、CATVデジタル放送などの各放送をまたいで選局する

二重音声設定 二重音声の設定を変える

- 4 ▼で「二重音声設定」を選び、◀▶で設定する

録画・視聴設定	
選局対象	すべて
二重音声設定	主
タイトル表示	する しない
前面パネル輝度	明 暗
HDオプティマイザー	オン オフ

主 音声日本語
副 音声外国語
主+副 日本語と外国語を同時に出力

お知らせ

- 電源「切」「入」したときに放送が二重音声の場合、上記で設定した音声になります。
- 放送によっては「主」が外国語で「副」が日本語の場合があります。

タイトル表示 番組タイトルなどの表示を消す

- 4 ▼で「タイトル表示」を選び、▶で「しない」に設定する

選局対象	
二重音声設定	主
タイトル表示	する しない
前面パネル輝度	明 暗
HDオプティマイザー	オン オフ
選局入力方式	プリセット 3桁入力

- 「しない」に設定すると、チャンネルを切り換えても右上に番組タイトル情報などを表示しません。(チャンネルは表示します。)再度、表示させる場合は設定を「する」に戻してください。
- 「しない」に設定しても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

前面パネル輝度 本体表示窓の明るさを変える

前面表示窓(蛍光表示管)の明るさを「明」と「暗」の2段階に切り換えることができます。

- 4 ▼で「前面パネル輝度」を選び、◀▶で設定する

二重音声設定	主
タイトル表示	する しない
前面パネル輝度	明 暗
HDオプティマイザー	オン オフ
選局入力方式	プリセット 3桁入力

- 工場出荷時は「明」に設定されています。

HDオプティマイザー ノイズやちらつきを低減する

映像のブロックノイズや輪郭部のちらつきを低減します。

- 4 ▼で「HDオプティマイザー」を選び、◀で「オン」に設定する

二重音声設定	主
タイトル表示	する しない
前面パネル輝度	明 暗
HDオプティマイザー	オン オフ
選局入力方式	プリセット 3桁入力

- オン** ブロックノイズ(小さな四角形のノイズ)(工場出荷時)や輪郭部のちらつき(ノイズ)を低減する
- オフ** HDオプティマイザーの機能を無効にする
- 通常は「オン」に設定してください。

音声ガイドの設定 音声ガイドの設定を変える

音声ガイドの読み上げの設定をします。

- 4 ▼で「音声ガイドの設定」を選び、**決定** を押す
- 5 ▼で設定項目を選び、◀▶で設定する

音声ガイドの設定		
音声ガイド機能	オン	オフ
読み上げ音量	標準	
読み上げ速度	標準	

- ① **オン** 音声ガイド機能を有効にする
オフ 音声ガイド機能を無効にする(工場出荷時)
- ② 読み上げ音量を調節する
標準 (工場出荷時)
小
大
- ③ 読み上げ速度を調節する
標準 (工場出荷時)
低速
高速

- 音声切換**を3秒以上押しても「音声ガイドの設定」画面を表示することができます。
- 「音声ガイドの設定」画面を表示しているときは、「音声ガイド機能」を「オフ」に設定しても、選んでいる項目の設定内容を読み上げます。
- 「タイトル表示」が「しない」の場合は、チャンネル選局時の番組情報は読み上げません。

●使いかたに合わせて設定を変える

便利に使う

使いかたに合わせて設定を変える

選局入力方式 チャンネルの入力方式を設定する

チャンネルを選ぶとき、3桁のチャンネル番号を入力して選ぶか、数字ボタンに割り当てられたチャンネル番号で選ぶかを設定します。

36ページ手順①～③で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

4 ▼で「選局入力方式」を選び、◀▶で設定する

タイトル表示	する	しない
前面パネル輝度	明	暗
HD最適マイザー	オン	オフ
選局入力方式	プリセット	3桁入力

プリセット (工場出荷時) 数字ボタンを1度押すと、49ページで設定したチャンネルに切り換わる

3桁入力 数字ボタンを3度押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルに切り換わる

■「プリセット」に設定したとき

チャンネルの選びかたは、10ページをご覧ください。

■「3桁入力」に設定したとき

1あ	2か	3さ
4た	5な	6は
7ま	8や	9ら
10わ	11ひ	12#

入力パネルの表示中は
11文字削除

チャンネル番号の入力のしかたは、11ページをご覧ください。

制限項目設定 有料番組や視聴年齢制限を設定する

- 年齢の下限や購入金額の上限を設定できます。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」と表示します。
- 番組表で「・・・」と表示される番組でもケーブルテレビ局の運用により、選局できる場合があります。

36ページ手順①～③で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

4 ▼で「制限項目設定」を選び、(決定) を押す

5 画面の指示に従って①～⑩で4桁の暗証番号を入力する

- 初めて設定するときは暗証番号を2回入力して登録します。
 - 暗証番号の入力がないと約10秒後に「システム設定」の画面に戻ります。
- 登録した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

●各項目の詳細は以下をご覧ください。

制限項目設定	説明頁
視聴可能年齢	39
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	しない
制限解除有効期限	選局まで
チャンネルスキップ設定	下記
暗証番号変更	39
暗証番号削除	

視聴できるチャンネルを制限する

① ▼で「チャンネルスキップ設定」を選び、(決定) を押す

制限解除有効期限	選局まで
チャンネルスキップ設定	
暗証番号変更	

② ▲▼で制限するチャンネルを選び、(決定) を押す

C600	○○○○	スキップ
BS100	○○○○	スキップ
BS200	○○○○	

- スキップ設定したチャンネルは選局できなくなります。(番組表にも表示しません)
- スキップ設定したチャンネルを選び、決定を押すと、スキップ設定を解除します。
- 青でチャンネルスキップ設定を一時解除します。(電源を「切」「入」すると制限状態に戻ります。)
- 黄でスキップチャンネルのみの表示に切り換わります。

視聴できる年齢を制限する

① ▼で「視聴可能年齢」を選び、◀▶で年齢の下限を設定する

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限

制限できる年齢
→「4才」～「19才」(1才単位)、「無制限(工場出荷時)」

有料番組のとき一番組の購入金額を制限する

① ▼で「一番組限度額」を選び、◀▶で金額の上限を設定する

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	しない

制限できる金額
→「1,000円」「500円」「1,000円」「1,500円」「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限(工場出荷時)」

設定した年齢や購入金額を超える番組を選ぶと

暗証番号の入力画面が表示される。

視聴制限があります。暗証番号を入力してください。

①～⑩を押して、暗証番号を入力する。
(黄を押すごとに最後の桁が取り消される)

制限を解除(視聴できる)

制限解除の期限を設定する

① ▼で「制限解除有効期限」を選び、◀▶で設定する

ブラウザ制限	しない
制限解除有効期限	選局まで
チャンネルスキップ設定	
暗証番号変更	

電源OFFまで 電源を切るまで視聴可能

選局まで チャンネルを変えるまで視聴可能

暗証番号を変更する

① ▼で「暗証番号変更」を選び、(決定) を押す

チャンネルスキップ設定	
暗証番号変更	
暗証番号削除	

② ①～⑩で、新しい4桁の暗証番号を入力する

暗証番号変更	
暗証番号を変更します。暗証番号を入力してください。	
戻る	1文字削除
戻る	番号入力

●入力がないと約10秒後「制限項目設定」の画面に戻ります。

③ 画面の指示に従って再度、4桁の暗証番号を入力する

変更した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

暗証番号を削除する

① ▼で「暗証番号削除」を選び、(決定) を押す

チャンネルスキップ設定	
暗証番号変更	
暗証番号削除	

② ◀で「はい」を選び、(決定) を押す

暗証番号を削除します。よろしいですか?	
はい	いいえ

●使いかたに合わせて設定を変える

便利に使う

いろいろな情報を見る

操作するリモコンのボタン位置 (9ページ)

1 を押す

2 ▲▼で「情報を見る」を選び、 を押す

放送メール
購入記録
購入記録送信結果
ICカード
ステータス表示
ボード

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

放送メール 放送メールを見る

ご加入のケーブルテレビ局や本機からのお知らせや情報を見ることができます。

3 ▼で「放送メール」を選び、 を押す

4 ▲▼で確認したいメールを選び、 を押す

→メールの内容が表示されます。

<input type="checkbox"/> 未読	CS1	メール5
<input type="checkbox"/> 未読	CS2	メール6

未読、既読を表示 最新の31通を保存

- ICカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。
- メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。
選んで決定すると、関連画面を表示します。
- インターネットメールではありません。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。
- 放送メールには、ご加入のケーブルテレビ局からのお知らせ(最大31通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。

購入記録 購入した有料番組を確認する

ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

3 ▼で「購入記録」を選び、 を押す

12月12日(水)からの累計金額		3800円
CS1 12月12日(水) 8:15-10:55	○○ボクンティア	1000円
CS2 12月12日(水) 8:15-10:55	W杯サッカー-ボクンティア	500円
BS 12月14日(金) 8:00-9:30	W杯サッカー大会 予選通過権	300円
BS 12月15日(土) 8:15-9:30	W杯エリアル大会 名場面・珍場面	500円

最新の50番組を表示

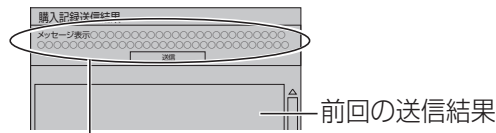
- 表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

■累計金額をリセットする(0円に戻す)には

- ① を押して、リセット画面を表示する
 - ② ◀で「はい」を選び、 を押す
- リセットされた項目は、過去の記録で表示させることができます。
- で過去の記録を表示します。

購入記録送信結果 有料番組の購入記録、データ放送の送信記録を確認する

3 ▼で「購入記録送信結果」を選び、 を押す



現在の送信状況

- 前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは決定ボタンを押すと再送信されます。
- 通常は自動送信されます。

ICカード B-CAS/C-CASカードの番号などを見る

3 ▼で「ICカード」を選び、 を押す

B-CASカード	
カード識別	M002
カードID	0000.0000.0000.0000
グループID	2.9999.9999.9999.9999.1111

- でC-CASカードの情報を表示します。
- でB-CASカードの情報を表示します。
- でCATV-IDの情報を表示します。

ステータス表示 本機に関する情報を見る

3 ▼で「ステータス表示」を選び、 を押す

ステータス表示	
デコーダーID	0000-0000
ステータス	0000-0000 00000-00000 00000-00000 00000-00000

- でソフト情報を表示します。
- でルート証明書を表示します。
- テレビ放送を見ているときに「操作一覧」ボタンを5秒以上押しでもステータスを表示します。

ボード CSデジタル放送の情報を見る

ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によっては、表示されない場合があります。

3 ▼で「ボード」を選び、 を押す

4 ▼で「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、 を押す

ボード	
CS1ボード	
CS2ボード	

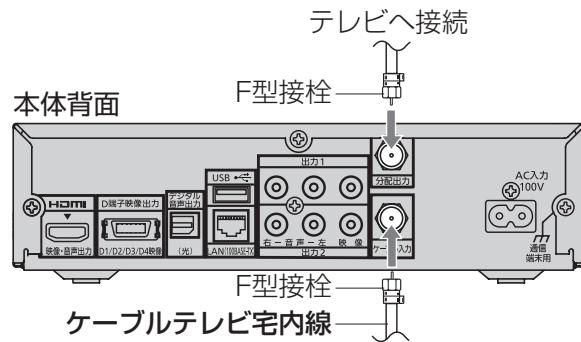
5 ▼で確認したい情報を選び、 を押す

CS放送からお客さまへの情報1
CS放送からお客さまへの情報2
CS放送からお客さまへの情報3

●いろいろな情報を見る

便利に使う

ケーブルテレビ宅内線の接続



お願い

- ケーブル端子・分配出力端子にF型接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
- ケーブル端子には、ケーブルテレビ宅内線以外のケーブルを接続しないでください。
- ケーブル端子・分配出力端子には、BSアンテナなどへ電源供給を行っているケーブルを接続しないでください。

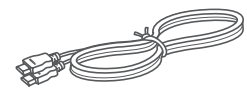
テレビの接続

お願い

- 本機の電源プラグは、すべての接続が終わってからコンセントに接続してください。

用意するもの

HDMI ケーブル
<市販品>



D端子ケーブル<市販品>
※お使いのテレビに合わせて市販のD端子ケーブルをお買い求めください。

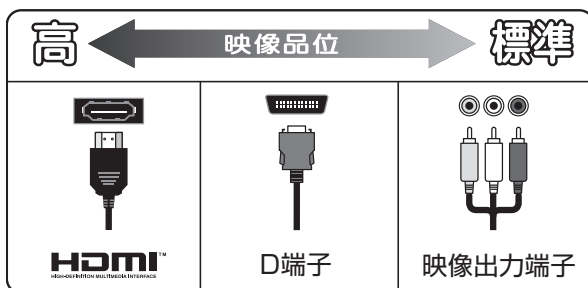


映像・音声コード
<市販品>



映像出力端子の映像クオリティについて

下図および以下を参考にお使いのテレビに最適な映像端子をお選びください。

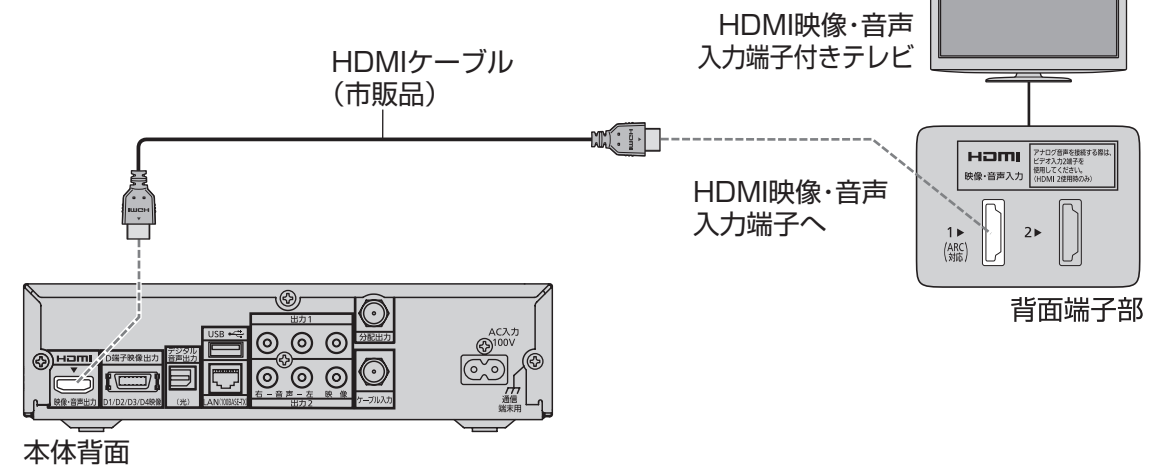


※できるだけ左の端子につないでください。より高品位な映像をお楽しみいただけます。

- HDMI出力端子
本機からの出力(映像・音声・制御信号)をHDMI入力端子付のテレビにデジタル信号で伝送します。最も劣化の少ない映像・音声品位となります。
- D映像出力端子
デジタル映像信号を輝度信号Yと2種類の色差信号B(青)-Y/R(赤)-Yに変換してテレビに伝送します。また、[4:3]や[16:9]の画面縦横比情報も伝送します。音声については映像・音声出力の音声端子を使用します。(p.54ページ)
- 映像出力端子
標準画質の出力端子です。ハイビジョン放送は標準画質に変換されて表示されます。

接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。接続後、テレビに合わせて「接続テレビ設定」(p.53ページ)を行ってください。

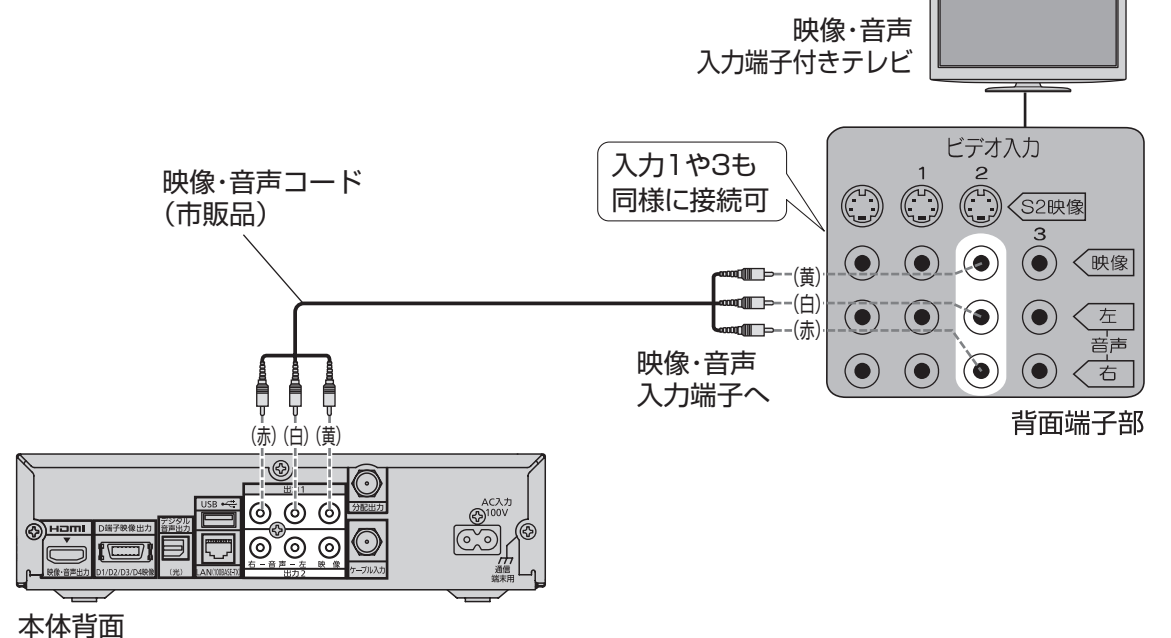
HDMIケーブルで接続する場合



お願い

- HDMI規格に準拠したHDMIロゴのついたケーブルをご使用ください。
- 3D映像番組をご覧いただくためには、本機と3D対応テレビはHDMIケーブルで接続してください。

映像・音声コードで接続する場合

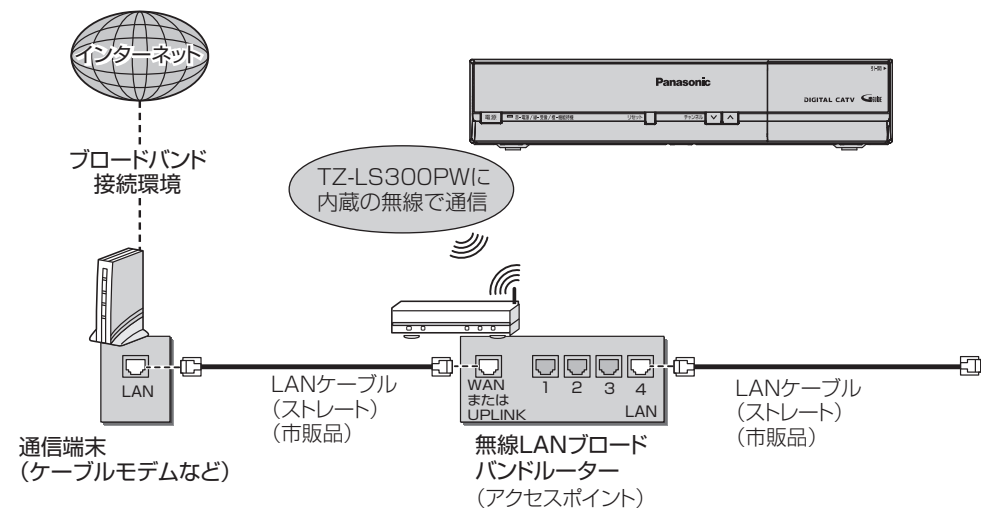


● ● テレビの接続
ケーブルテレビ宅内線の接続

接続・設定

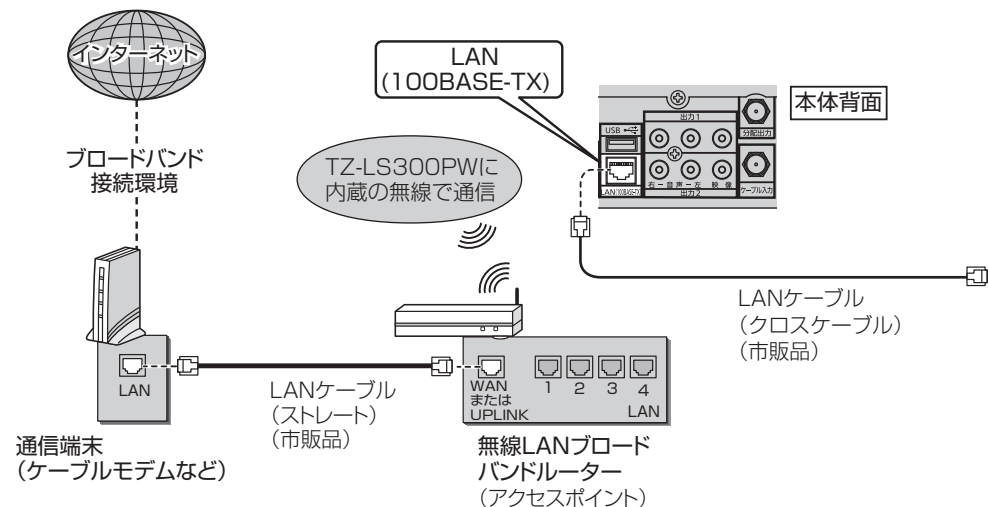
ネットワークへの接続

無線LANのとき



無線LAN+有線LAN(LAN録画)のとき

TZ-LS300PWで無線LANを使い、LAN録画も行おう場合の接続例です。
(LAN録画やお部屋ジャンプリンクの再生は、有線LAN接続で動作します。)



別の部屋のブルーレイレコーダーなどに保存された映像を本機で再生

録画機器 (DLNA対応機器)

接続に関して詳細は、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

無線LANについて

- 別途、本機との接続に対応したアクセスポイントが必要です。
- アクセスポイントはAOSS™*かWPS対応であることをご確認ください。(AOSS™、WPSに対応していない場合は、設定の際にアクセスポイントの暗号キーが必要になります。)詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- アクセスポイントとの無線方式は、11n(5 GHz)を推奨します。
11a、11b、11g、11n(2.4 GHz)でも通信できますが、通信速度が遅くなる場合があります。
- 本機と他の無線機器との接続環境によっては、通信速度が遅くなる場合があります。
- アクセスポイントの無線方式を切り換えた場合は、無線LANで接続できていた機器(パソコンなど)が接続できなくなることがあります。
- 通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定(暗号化設定)を行ってください。詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- 電波を使う機器から離してください。
電波の干渉による悪影響を防止するため、次の機器からできるだけ離してください。
 - 電子レンジ ● 他の無線LAN機器 ● Bluetooth® 対応機器
 - その他2.4 GHz、5 GHzの電波を使用する機器(デジタルコードレス電話、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)
- 接続環境によっては、お部屋ジャンプリンクの再生で映像が途切れたり、再生できないことがあります。うまく再生できない場合は、有線LANで接続してください。(お部屋ジャンプリンク 26ページ)

*TZ-LS300PWA/TZ-LS300PWBはAOSS方式に対応していません。

お知らせ

- LAN録画(28ページ)を実行する場合は、有線LANでのネットワーク接続でご使用ください。無線LAN またはPLC でのネットワーク接続では、LAN 録画が正常に実行されない場合があります。

■接続後は、必ずネットワーク関連設定(58~63ページ)を行ってください。

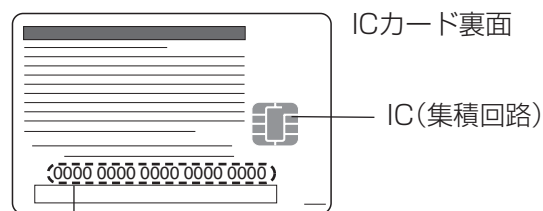
B-CAS / C-CASカードの挿入

BS/地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月からコピー回数を限定したコピー制御信号を加えて放送されています。

その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

■ICカードについて

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりB-CASカードのみの場合があります。



ICカード裏面

IC(集積回路)

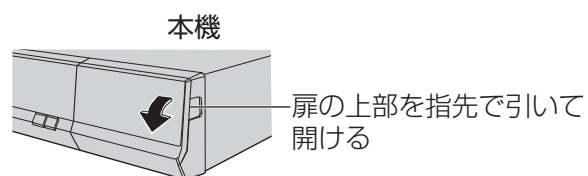
(0000 0000 0000 0000 0000)

ICカード番号

- 有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認する
(電源プラグを抜いた状態)

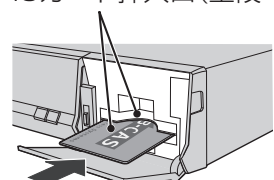
2 前面の扉を開け、ICカードを挿入し、扉を閉める



本機

扉の上部を指先で引いて開ける

ICカード挿入口(上段: C-CAS、下段: B-CAS)



- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

ICカード
(絵柄表示面を上)

■ICカードのテストをするとき

(☞ 56ページ)

■ICカードを抜くとき

- ① 電源プラグを電源コンセントから抜く
- ② ゆっくりとICカードを抜く
 - ICカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。(☞ 79ページ)
 - ICカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、ICカードテストを行ってください。(☞ 56ページ)

ICカードの抜き差しについては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談いただき指示に従って操作してください。

■ICカード取り扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- 分解加工は行わない。
- 重いものを置いたり、踏みつけたりしない。
- IC(集積回路)部には手をふれない。

お願い

- 本機専用のICカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとICカードは機能しません。

設置設定

各機器を接続後、以下の設置設定を行ってください。

操作するリモコンのボタン位置 (☞ 9ページ)

- 1** **操作一画** を押す
- 2** ▼で「設定する」を選び、**決定** を押す
- 3** ▼で「設置設定」を選び、**決定** を押す

設置設定 1/2		説明頁
チャンネル設定	▶	下記
番組表設定	▶	52
地域設定	▶	52
クイックスタート	入 切	56
ポータル自動起動	入 切	56
無操作自動オフ	12時間	56
C-CASカードテスト	---	56
B-CASカードテスト	---	56
設置設定 2/2		
リモコンモード	リモコン1	57
接続テレビ設定	▶	53 54

- 設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

チャンネル設定

BSは工場出荷時、いくつかのチャンネルが設定されていますが、お好みに合わせて変更することもできます。

- 普段よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。

4 ▼で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す

BS、CATVのとき

5 ▼で設定する放送を選び、**決定** を押す

チャンネル設定	
地上デジタル	
BS	
CATV	
チャンネル制限	制限する

1 ▲▼で修正したい行(リモコン番号)を選び、**決定** を押す

チャンネル設定			
リモコン	CH	放送局名	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	103	NHK 9	テレビ
4	141	B-S 日テレ	テレビ
5	151	BS 朝日1	テレビ

- 受信されている放送のみ表示されます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

2 ◀▶でCHを変更する

リモコン番号設定	
CH	101
チャンネル名	NHK BS1
種類	テレビ

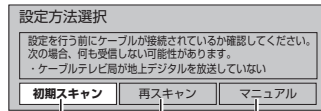
3 **戻る** を押す

- リモコンの13~36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
- 選局対象(☞ 36ページ)を「設定チャンネル」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

設置設定

地上デジタルのとき

- 5 ▼で「地上デジタル」を選び、
決定を押す

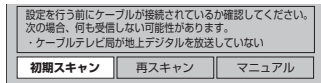


改めて自動でチャンネル設定する

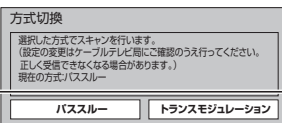
自動で設定したチャンネルを修正したいとき
地上デジタル放送の受信チャンネルが変わったとき、受信できる局を自動で追加するとき

初期スキャン

- 1 ◀▶で「初期スキャン」を選び、決定を押す



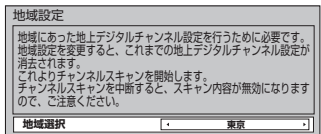
- 2 青を押し、方式切換の画面が表示されたら▶▶でチャンネルスキャン方式を選び、決定を押す



「パススルー」または「トランスモジュレーション」を選ぶ

設定の変更はご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

- 3 ◀▶でお住まいの地域を選び、決定を押す



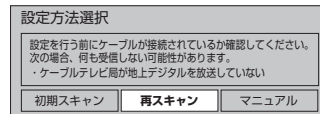
- チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。(今までの設定は全てリセットされます。)
- スキャン中は映像と音声は出ません。終わるまでに、10分程度、かかる場合があります。
- 4 正しく設定されていることを画面で確認し、戻るを押す

■修正したいとき

→▶▶ 右記「マニュアル」の手順②へ

再スキャン

- 1 ◀▶で「再スキャン」を選び、決定を押す



- 10分程度、時間がかかる場合があります。
- 新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

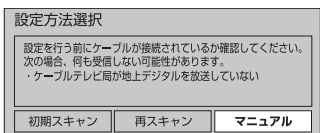
- 2 正しく設定されていることを画面で確認し、戻るを押す

■修正したいとき

→▶▶ 下記「マニュアル」の手順②へ

マニュアル

- 1 ▶▶で「マニュアル」を選び、決定を押す



- 2 ▲▼で修正したい行(リモコン番号)を選び、決定を押す

リモコン	CH	放送局名	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	103	NHK BS	テレビ
4	141	BS日テレ	テレビ
5	151	BS朝日1	テレビ

- 3 ◀▶でCHを変更する

リモコン番号設定	CH
101	101
チャンネル名	NHK BS1
種類	テレビ

- 4 戻るを押す

■設定した項目(「放送局名」や「CH」など)を他のリモコン番号と入れ替えたいとき

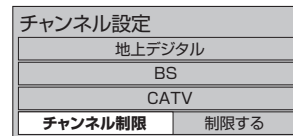
- 1 緑を押す
- 2 ▲▼で、入れ替えたい番号を選び、決定を押す
- 3 ▲▼で、入れ替え先の番号を選び、決定を押す
- 4 戻るを押す

以下は、49ページ手順①～③で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

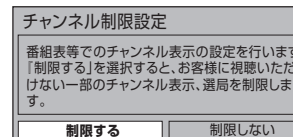
視聴チャンネルを表示させる

番組表の表示やチャンネル選局、お好み選局を視聴できるチャンネルのみに設定できます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示されない場合があります。

- 4 ▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

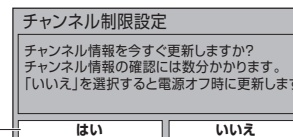


- 5 ▼で設定する「チャンネル制限」を選び、決定を押す



- 6 ◀▶で設定する「制限する」を選び、決定を押す

- 7 ◀▶で設定する項目を選び、決定を押す



はい チャンネル情報を今すぐ更新します。情報更新には数分かかります。

いいえ チャンネル情報を電源オフ時に更新します。

メッセージが表示されたら、戻るを押す

- チャンネル制限設定を元に戻す
手順⑥で「制限しない」を選びます。

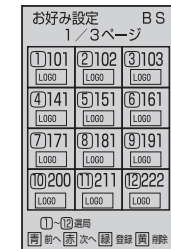
●設定中、戻るで1つ前の画面に戻ります。 ●設定後は、元の画面でテレビ放送の画面に戻ります。

お好み選局ボタンでチャンネル設定する

- 1 番組を見ているときに
お好み選局を押す

- 2 ▲▼◀▶で登録したいボタンを選び、緑を押す

<お好み設定画面>



- 青 前ページを表示
- 赤 次ページを表示

- 3 ▲▼で登録したいチャンネルを選び、決定を押す

チャンネル一覧	チャンネル
101	〇〇TV
102	〇〇TV
103	〇〇TV
105	〇〇TV
107	〇〇TV
121	〇〇TV
125	〇〇TV
126	〇〇TV
135	〇〇TV
136	〇〇TV
145	〇〇TV
148	〇〇TV

■設定したチャンネルを削除するとき

→▲▼◀▶で選び、黄を押し、
◀で「はい」を選び、決定を押す

チャンネル設定について

チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。またお好み選局の1ページ目に表示します。(同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します。)

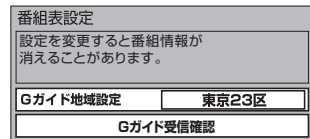
設置設定

以下は、49ページ手順①～③で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

番組表設定

地域に合わせた番組表を表示させるための設定です。

- ▼で「番組表設定」を選び、
Ⓢを押す
- ▲▼で「Gガイド地域設定」を選び、
◀▶でお住まいの地域を選ぶ



- 設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、設置設定を最初からやり直してください。

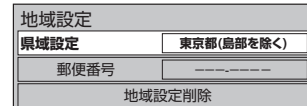
■番組表が受信できるか確認する

上記手順②で「Gガイド受信確認」を選び、

- Ⓢを押す
- 受信可能であればスケジュールを表示します。
- 結果の表示に最大6分かかります。

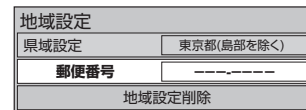
地域設定

- ▼で「地域設定」を選び、
Ⓢを押す
- ▼で「県域設定」を選び、◀▶でお住まいの地域を選ぶ

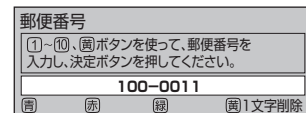


- 伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
- 南西諸島鹿児島島域地域は→「鹿児島県島部」

- ▼で「郵便番号」を選び、
Ⓢを押す



- 1.あ～10^{記号}で郵便番号を入力し、
Ⓢを押す



■入力を間違えたとき

→黄を押す

- 確認画面で◀を押して「はい」を選び、
Ⓢを押す

■地域設定を工場出荷時に戻すには

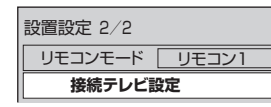
- ▼で「地域設定削除」を選び、Ⓢを押す
- ◀で「はい」を選び、Ⓢを押す

以下は、49ページ手順①～③で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

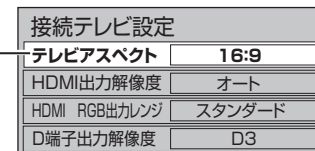
接続テレビの設定

接続するテレビに合わせて映像信号の出力方式を切り換えます。

- ▼で「接続テレビ設定」を選び、
Ⓢを押す
- ▼で「テレビアスペクト」を選び、
◀▶で設定する



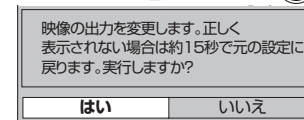
▼を押していくとページが変わります。(設置設定2ページ目)



- 4:3 普通のテレビのとき
- 16:9 ワイドテレビのとき
- 16:9フル ワイドテレビで左右の黒帯を無くして表示させるとき

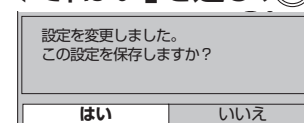
- ワイドテレビにD端子がなく、別の入力端子で接続している場合は、テレビ側も画面モード切り換えで、送られてくる信号に合わせて正常な映像の横縦比になるモードを選んでください。

- ▼で「設定する」を選び、
Ⓢを押す
- ◀で「はい」を選び、Ⓢを押す



- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

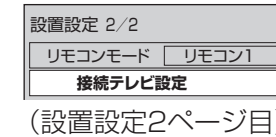
- 映像が正しく映れば
◀で「はい」を選び、Ⓢを押す



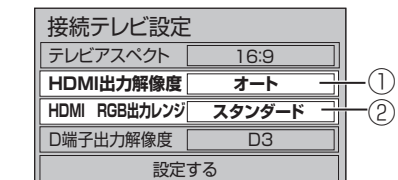
HDMI端子に接続したとき

HDMI端子で接続したときのみ設定を行ってください。

- ▼で「接続テレビ設定」を選び、
Ⓢを押す
- ▼で「HDMI出力解像度」または「HDMI RGB出力レンジ」を選び、
◀▶で設定する

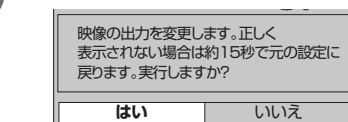


▼を押していくとページが変わります。(設置設定2ページ目)



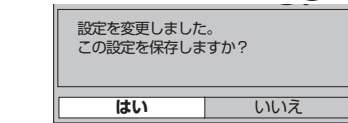
- HDMI出力解像度
「オート」(工場出荷時)「480p」「1080i」「720p」から選ぶ
 - HDMI RGB出力レンジ
「スタンダード」または、「エンハンス」を選ぶ
- 「オート」は、720p、1080i、480pの順で接続機器に適した解像度を自動で選択します。
 - 映像の黒白が鮮明でないときは、「エンハンス」に設定してください。

- ▼で「設定する」を選び、Ⓢを押す
- ◀で「はい」を選び、Ⓢを押す



- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

- 映像が正しく映れば
◀で「はい」を選び、Ⓢを押す



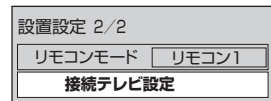
設置設定

以下は、49ページ手順①～③で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

D端子に接続したとき

D端子で接続したときのみ設定を行ってください。

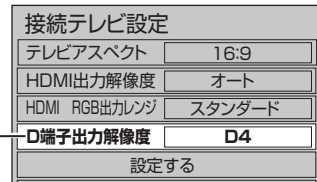
④ ▼で「接続テレビ設定」を選び、
決定を押す



▼を押していくと
ページが変わります。

(設置設定2ページ目)

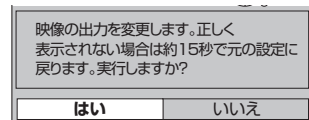
⑤ ▼で「D端子出力解像度」を選び、
◀▶で設定する



工場出荷時は
「D3」に設定

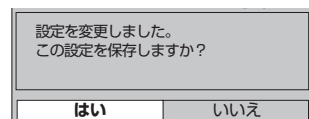
「D1」「D2」「D3」「D4」から選ぶ
(詳細は右記の表をご覧ください。)

⑥ ▼で「設定する」を選び、
決定を押す



- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

⑧ 映像が正しく映れば
◀で「はい」を選び、決定を押す



■接続するテレビの入力端子の形状

テレビのD映像 入力端子	テレビのコンポーネント 映像入力端子 (Y, Pb/Cb, Pr/Cr)
D1映像	480i(525i)の信号に対応
本機の設定 → 「D1」	
D2映像	480i(525i)、480p(525p)の 信号に対応
本機の設定 → 「D2」	
D3映像	1080i(1125i)、480i(525i)、 480p(525p)の信号に対応
本機の設定 → 「D3」	
D4映像	1080i(1125i)、720p(750p)、480i (525i)、480p(525p)の信号に対応
本機の設定 → 「D4」	

●「テレビアスペクト」設定が「4:3」の場合は、「D1」・
「D2」・「D3」が選択できます。

本機のHDMI出力端子または、D端子から出力される映像信号について

53～54ページのHDMI/D端子出力解像度の設定により、放送局から送信された信号方式
[1080i、720p、480i、480p]を本機は下表のような信号方式で出力します。

出力解像度 設定	「HDMIおよびD端子出力解像度の設定」により本機から出力される信号方式				
	D端子出力解像度	D1	D2	D3	D4
HDMI出力解像度	—	—	480p	1080i	720p
放送局から 送られる信号方式	HD	1080iの放送	480iに 変換して出力	480pに 変換して出力	1080iを そのまま出力
		720pの放送			1080iを そのまま出力
	SD	480iの放送	480iを そのまま出力	1080iに 変換して出力*	720pを そのまま出力
		480pの放送	480iに 変換して出力		480pを そのまま出力

* 480i、480pの放送は1080iに変換されますが、画質は480i、480pと同等のままです。

お知らせ

- HDMI出力端子または、D端子映像出力端子から出力する映像信号は、放送局から送られてくる信号とHDMI出力解像度やD端子出力解像度の設定により異なります。正しく設定できていない場合は、映像が映らなかったり映像が映っても、接続されるテレビの持っている本来の画質にならないことがあります。

走査線について

1080i

デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

480i

デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。

480p

デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないため、チラツキが少なくなります。

720p

デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないため、チラツキが少なくなります。

D端子・映像出力端子から出力される映像信号について

ネットワーク接続されたDLNA対応機器の録画番組をお部屋ジャンプリンク経由で再生する場合、AACs(ブルーレイディスクの著作権保護技術)の運用ルールの制限により、再生する番組やディスクによって本機のD端子・映像出力端子から出力されない場合があります。

- ★1 品番は本体背面をご確認ください。
- ★2 品番は本体底面をご確認ください。

再生する番組、ディスク (お部屋ジャンプリンク)	本機のD端子・映像出力端子の出力
BDディスクからハードディスクに書き戻し(ムーブバック)ダビングした番組	TZ-LS300P★1 TZ-LS300PW★2 D端子：D1画質で出力されます 映像出力端子：出力されます
ハードディスクにハイビジョン映像で録画した番組	TZ-LS300PA★1 TZ-LS300PB★1 TZ-LS300PWA★2 TZ-LS300PWB★2 D端子：出力されません 映像出力端子：出力されません
	出力されず (D端子は出力解像度で設定した信号方式で出力)

設置設定

以下は、49ページ手順①～③で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

クイックスタート

映像を早く映したいときに設定します。

- 4 ▼で「クイックスタート」を選び、
◀で「入」を選ぶ

地域設定	
クイックスタート	入 切
ポータル自動起動	入 切
無操作自動オフ	12時間

- クイックスタートが「入」のときリモコンで電源オフ時、本体電源表示は橙色が点灯します。

お知らせ

- クイックスタートを「入」に設定すると、電源「入」時に映像が早く映りますが、消費電力は増えます。消費電力は仕様をご覧ください。(消費電力：機能待機時 86ページ)

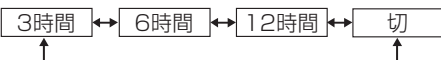
無操作自動オフ

操作しない状態が設定時間続くと、自動的に電源を切り無駄な消費電力を低減します。

設定時間を短くすると、電源の切り忘れ時に効果があり省エネにつながります。

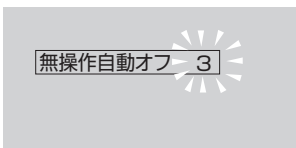
- 4 ▼で「無操作自動オフ」を選び、
◀▶で時間を設定する

ポータル自動起動	入 切
無操作自動オフ	12時間
C-CASカードテスト	---
B-CASカードテスト	---



■「無操作自動オフ」がはたらくと

- 電源が切れる3分前になると3、2、1と数字が点滅します。



- 戻る、元の画面などのボタン操作で解除されます。

C-CAS/B-CASカードテスト

- カードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、B-CASカードのみの場合があります。

- 4 ▼で「C-CASカードテスト」を選び、(決定)を押す

ポータル自動起動	入 切
無操作自動オフ	12時間
C-CASカードテスト	OK
B-CASカードテスト	---

結果

「NG」が出たら、C-CASカードの挿入を確認してください。(48ページ)

- 5 ▼で「B-CASカードテスト」を選び、(決定)を押す

ポータル自動起動	入 切
無操作自動オフ	12時間
C-CASカードテスト	---
B-CASカードテスト	OK

結果

「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。(48ページ)

ポータル自動起動

電源「入」時にポータル画面が自動起動します。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示されない場合があります。

- 4 ▼で「ポータル自動起動」を選び、
◀で「入」を選ぶ

クイックスタート	入 切
ポータル自動起動	入 切
無操作自動オフ	12時間
C-CASカードテスト	---

テレビのメーカー設定

本機のリモコンでお手持ちのテレビの基本的な操作をすることができます。(電源の入切、入力の切り換え、チャンネル選局、音量調整)

■設定方法

テレビ ボタンを 下表より
電源 押したまま、 お手持ちのテレビのメーカーに対応するボタンを選び、
順番に押す。(工場出荷時はパナソニック(新1)に設定)

テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す
パナソニック(新1)	1.あ と 1.あ	SONY(1)	3.さ と 5.な	富士通ゼネラル(2)	5.な と 6.は
パナソニック(新2)	1.あ と 2.か	SONY(2)	3.さ と 6.は	三洋(1)	6.は と 1.あ
パナソニック(旧)	1.あ と 3.さ	パイオニア	4.た と 1.あ	三洋(2)	6.は と 2.か
パナソニック(新3)	1.あ と 4.た	シャープ(1)	4.た と 5.な	三洋(3)	6.は と 3.さ
パナソニック(新4)	1.あ と 5.な	シャープ(2)	4.た と 6.は	三洋(4)	6.は と 4.た
ビクター	2.か と 1.あ	シャープ(3)	4.た と 7.ま	NEC(1)	6.は と 5.な
東芝	2.か と 5.な	三菱(1)	5.な と 1.あ	NEC(2)	6.は と 6.は
日立(1)	3.さ と 1.あ	三菱(2)	5.な と 2.か	AIWA	7.ま と 1.あ
日立(2)	3.さ と 2.か	三菱(3)	5.な と 3.さ	FUNAI	7.ま と 2.か
日立(3)	3.さ と 3.さ	三菱(4)	5.な と 4.た		
日立(4)	3.さ と 4.た	富士通ゼネラル(1)	5.な と 5.な		

お知らせ

- 同一メーカーで設定が2種類以上ある場合は、動作するほうに設定してください。
- 接続したテレビにリモコン機能がない場合は、本機のリモコンでも動作しません。
- 電池の交換などで設定が「パナソニック(新1)」に戻った場合は、再設定してください。
- 一部動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。
- 当社製テレビの場合、パナソニック(新3)またはパナソニック(新4)に設定すると、[入力切換]を押すことで入力の切り換えおよびテレビの放送に切り換えができます。切り換えることができない場合は、パナソニック(新1)、パナソニック(新2)、パナソニック(旧)のいずれかに設定してください。

リモコンモードの設定

本機を複数台使用される場合、他のリモコンによる動作を防ぐためにリモコン発信器のモードを変更することができます。

本機側の設定

49ページ手順①～③で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

- 4 ▲▼で「リモコンモード」を選び、
(決定)を押す

- 5 ◀▶でモードを選ぶ
(例)リモコン2を選んだとき

リモコンモードの設定		
リモコンモードを選択してください。 現在の設定: リモコン1		
リモコン1	リモコン2	リモコン3

リモコン側の設定

- 6 (決定)を押しながら、1.あ、2.かを順番に
押し、戻るを押す

(例)リモコン2を選んだとき

リモコンモードの設定		
リモコンの「決定」を押しながら、「1」、「2」を押して変更してください。 戻るボタンで画面を消去します。		
リモコン1	リモコン2	リモコン3

- 「リモコン1」を選んだときは1.あ、1.あ
「リモコン3」を選んだときは1.あ、3.さ
を順番に押します。

ネットワーク関連設定

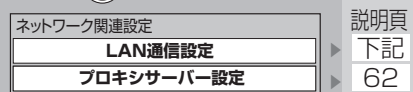
本機をネットワーク接続するための設定です。

- TZ-LS300Pは無線LAN機能を内蔵していません。
- TZ-LS300PWA/TZ-LS300PWBはAOSS方式に対応していません。(品番は本体底面をご確認ください。)
- 接続設定につきましては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
- ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダーにご相談ください。

1 を押す

2 ▼で「設定する」を選び、 を押す

3 ▼で「ネットワーク関連設定」を選び、 を押す



- 設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

LAN通信設定

4 ▼で「LAN通信設定」を選び、 を押す

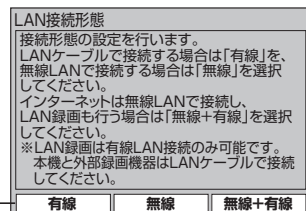
有線/無線LANの設定

5 ▼で「LAN接続形態」を選び、 を押す



6 ◀▶で設定を選び、 を押す

<例> TZ-LS300PWの表示例



有線 LANケーブルで接続の場合

無線 無線LANで接続の場合

無線+有線 インターネットは無線LANで接続し、LAN録画も行う場合 (TZ-LS300PWのみ選べます。)

アクセスポイント接続設定

LAN接続形態で「無線」または「無線+有線」と設定した場合に必要です。

5 ▼で「アクセスポイント接続設定」を選び、 を押す



6 確認画面が表示されたら を押す

- アクセスポイント接続設定の画面が表示され、現在の接続設定と接続状態を確認できます。

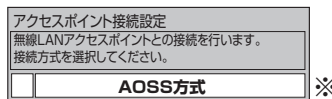
7 ▶で「いいえ」を選び、 を押す

- 設定しない場合は「はい」を選ぶと前画面に戻ります。

AOSS方式の場合

- TZ-LS300PWA/TZ-LS300PWBはAOSS方式に対応していません。
※メニューに「AOSS方式」は表示されません。

8 ▲▼で「AOSS方式」を選び、 を押す



9 アクセスポイント(無線LAN親機)の「AOSS」ボタンを対応ランプが点滅するまで押す

AOSS対応ランプが点滅したら、 を押す

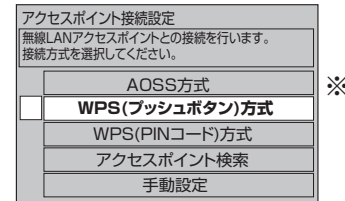
アクセスポイント(無線LAN親機)により、操作方法・ボタン・ランプなどは異なります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

設定がはじまります。

10 「アクセスポイントへの接続が完了しました。」と表示されたら、 を押す

WPS(プッシュボタン)方式の場合

8 ▲▼で「WPS(プッシュボタン)方式」を選び、 を押す



9 アクセスポイント(無線LAN親機)の「WPS」ボタンを対応ランプが点滅するまで押す

WPS対応ランプが点滅したら、 を押す

アクセスポイント(無線LAN親機)により、操作方法・ボタン・ランプなどは異なります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

設定がはじまります。

10 「アクセスポイントへの接続が完了しました。」と表示されたら、 を押す

WPS(PINコード)方式の場合

アクセスポイント接続設定の画面で「WPS(PINコード)方式」を選び、 を押す

- WPS(PINコード)方式に対応した無線LANアクセスポイントが表示されます。
- ▲▼で接続したいアクセスポイントを選び、 を押すとPINコードが表示されます。PINコードを接続したいアクセスポイントに入力してください。
- 接続機器へのPINコードの入力については、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

アクセスポイント検索の場合

アクセスポイント接続設定の画面で「アクセスポイント検索」を選び、 を押す

- 本機でスキャンすることができた無線LANアクセスポイントが表示されます。
- ▲▼で接続したいアクセスポイントを選び、 を押すと暗号キーの入力画面が表示されます。暗号キーを入力してください。

手動設定の場合

アクセスポイント接続設定の画面で「手動設定」を選び、 を押す

- 接続するアクセスポイントのSSID、認証化方式、暗号化方式、暗号キーを画面に従って入力してください。入力内容がアクセスポイントと違う場合は、接続できません。

IPアドレス/DNS設定

5 ▼で「IPアドレス/DNS設定」を選び、 を押す



6 DHCPでのIPアドレス自動取得が使えるとき

① ▼で「IPアドレス自動取得」を選び、 を押す



② 確認画面が表示され、◀で自動取得「する」を選び、 を押す

ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。それぞれの機器の説明書をご覧ください。

次ページにつづく ▶▶▶

ネットワーク関連設定

IPアドレスを手動で入力するとき

- ▼で「IPアドレス自動取得」を選び、
Ⓧを押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	---
IPアドレス自動取得	しない
IPアドレス	---
サブネットマスク	---
ゲートウェイアドレス	---

- 確認画面が表示され、◀▶で自動取得
「しない」を選び、Ⓧを押す

- ▼で「IPアドレス」、「サブネットマスク」、
「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ
選び、Ⓧを押す

- ブロードバンドルーターの仕様を確認
し、IPアドレスを画面の指示に従って
それぞれ入力する

<入力画面例(IPアドレス)>

IPアドレス設定	
①-④ ボタンを使って、IPアドレスを入力し、「決定」ボタンを押してください。何も入力しないで「決定」ボタンを押すと、設定を削除することができます。	
192.254.	88. 58
Ⓧ	Ⓧ

IPアドレスを修正するときは □ (1文字削除)で消去後に入力してください。

IPアドレス設定	
設定したIPアドレスを登録しますか？	
IPアドレス	192.254. 88. 58
はい	いいえ

IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(☞ 61ページ)

7 DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき

- ▼で「DNS-IP自動取得」を選び、
Ⓧを押す

DNS-IP自動取得	
プライマリDNS	する
セカンダリDNS	---
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

- 確認画面が表示され、◀で自動取得
「する」を選び、Ⓧを押す

DNSアドレスを手動で入力するとき

- ▼で「DNS-IP自動取得」を選び、
Ⓧを押す

DNS-IP自動取得	
プライマリDNS	---
セカンダリDNS	---
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

- 確認画面が表示され、◀▶で自動取得
「しない」を選び、Ⓧを押す

- ▼でプライマリDNS、セカンダリDNS
をそれぞれ選び、Ⓧを押す

- ご加入のケーブルテレビ局または、ご加入
のプロバイダーから指示された、IPアドレ
スを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

<入力画面例(プライマリDNS)>

プライマリDNS設定	
①-④ ボタンを使って、DNS-IP(プライマリ)を入力し、「決定」ボタンを押してください。何も入力しないで「決定」ボタンを押すと、設定を削除することができます。	
255.255.255.128	
Ⓧ	Ⓧ

IPアドレスを修正するときは □ (1文字削除)で消去後に入力してください。

プライマリDNS設定	
設定したDNS-IP(プライマリ)を登録しますか？	
DNS-IP(プライマリ)	255.255.255.128
はい	いいえ

IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、以下の「接続テスト」を行うと有効になります。

接続テスト

- 59ページ手順⑥のとき
「接続テスト」を選び、Ⓧを押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	---
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	---
サブネットマスク	---
ゲートウェイアドレス	---

OK 接続が完了

宅内機器使用可 本機とホームネットワーク
回線の接続が完了

テスト中 テスト中

NG ブロードバンド環境への接続
(☞ 45、46ページ)の確認を
行い、58ページからの設定を確認
して再度テストしてください。

ゲートウェイアドレスとは

インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレスです。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。(例: 192.168.0.1)

ケーブルモデムとは

CATVの回線を使ってインターネットに接続するための装置です。電話回線におけるモデムの役割を果たすため、ケーブルモデムと言います。

サブネットマスクとは

ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。(例: 255.255.255.0)

お部屋ジャンプリnk(DLNA)を設定する

ネットワーク接続された録画機器(DLNA対応機器)の録画番組を見るための設定をします。

- ▶を押す

- ▼で「設定する」を選び、Ⓧを押す

- ▼で「ネットワーク関連設定」を
選び、Ⓧを押す

- ▼で「LAN通信設定」を選び、
Ⓧを押す

ネットワーク関連設定	
LAN通信設定	
プロキシサーバー設定	

- ▼で「お部屋ジャンプリnk
(DLNA)設定」を選び、Ⓧを押す

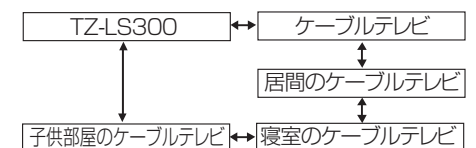
LAN通信設定	
LAN接続形態	有線(LANケーブル)
アクセスポイント接続設定	---
IPアドレス/DNS設定	
お部屋ジャンプリnk(DLNA)設定	

本機の名前

本機の機器名を変えることができます。

- ▼▲で「本機の名前変更」を選び、
◀▶で機器名を選ぶ

お部屋ジャンプリnk(DLNA)設定	
本機の名前変更	TZ-LS300



ネットワーク関連設定

プロキシサーバー設定

本機のブラウザ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

- プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
ご加入のケーブルテレビ局からの指定があるときのみ、設定が必要です。
(例: proxy.〇〇〇.ne.jp)
- プロキシポート番号
プロキシアドレスと共に、ご加入のケーブルテレビ局から指定される番号です。
(例: 8000)

1 を押す

2 ▼で「設定する」を選び、 を押す

3 ▼で「ネットワーク関連設定」を選び、 を押す

4 ▼で「プロキシサーバー設定」を選び、 を押す

ネットワーク関連設定
LAN通信設定
プロキシサーバー設定

5 ▼で「プロキシアドレス」を選び、 を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	
ホームアドレス	https://t-navi.tv/
接続テスト	--

6 プロキシアドレスを入力し、 を押す

プロキシアドレス設定
HTTPプロキシアドレスを入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、設定を削除することができます。
proxy.〇〇〇.ne.jp

- 文字の入力方法(☞ 22~24ページ)

7 ◀で「はい」を選び、 を押す

プロキシアドレス設定	
設定したHTTPプロキシアドレスを登録しますか?	
HTTPプロキシアドレス proxy.〇〇〇.ne.jp	
はい	いいえ

8 ▼で「プロキシポート番号」を選び、 を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	proxy.〇〇〇.ne.jp
プロキシポート番号	0
ホームアドレス	https://t-navi.tv/
接続テスト	--

9 1.あ ~ 10.あ^{記号}でポート番号を入力し、 を押す

プロキシポート番号設定
①~⑩ ボタンを使って、HTTPプロキシサーバーポート番号を入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと「0」で設定されます。
0
1文字削除

10 ◀で「はい」を選び、 を押す

プロキシポートDNS設定	
設定したHTTPプロキシサーバーポート番号を登録しますか?	
HTTPプロキシサーバーポート番号 8000	
はい	いいえ

接続テスト

ポータルサイトに接続できるか確認します。

5 左記手順⑤のとき
▲▼で「接続テスト」を選び、 を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	proxy.〇〇〇.ne.jp
プロキシポート番号	8000
ホームアドレス	https://t-navi.tv/
接続テスト	--

■ 接続テスト用サイトにつながり正常に接続されると「OK」が表示されたとき

→正しく設定ができています。

■ 正しく接続されなかったとき

→画面上にメッセージが表示されます。

接続と設定をご確認ください。

(☞ 45、46、58~63、80ページ)

ホームのアドレスを確認する

ネット操作パネル(☞ 33ページ)で「ホーム」を選んだときに表示されるページのアドレス(URL)を確認できます。

5 左記手順⑤のとき
ホームアドレスを確認できます

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	proxy.〇〇〇.ne.jp
プロキシポート番号	8000
ホームアドレス	https://t-navi.tv/
接続テスト	--

新しい情報のダウンロード方法を選ぶ

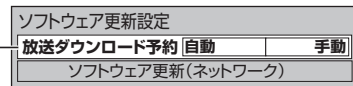
ご加入のケーブルテレビ局から送られる新しい情報のダウンロード方法を選ぶことができます。

ダウンロードについて

ご加入のケーブルテレビ局からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

ダウンロード予約する

- 1 を押す
- 3 ▼で「ソフトウェア更新設定」を選び、 を押す
- 4 ▼で「放送ダウンロード予約」を選び、◀▶で「自動」か「手動」を選ぶ

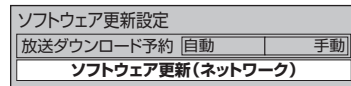


自動 通常は「自動」をおすすめします。リモコンで電源「切」時に情報が届いた場合は、自動的にダウンロードを実行します。

手動 情報が届いた場合は、メールでお知らせします。メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選びます。(☞ 40ページ「放送メール」)

ネットワークを利用してソフトウェアを更新する

- 1 を押す
- 3 ▼で「ソフトウェア更新設定」を選び、 を押す
- 4 ▼で「ソフトウェア更新(ネットワーク)」を選び、 を押す



- 本機をネットワーク接続している場合、本機のソフトウェアが最新かどうかの確認や、ソフトウェアの更新をすることができます。更新する場合は、画面の指示に従ってください。

お知らせ

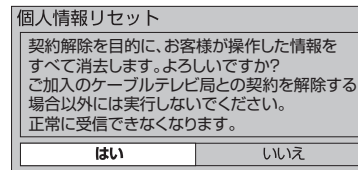
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、ご利用できない場合があります。
- 更新中は他の動作はできません。また、故障の原因となるので、以下の動作は行わないでください。
 - ・ 本機の電源を切る
 - ・ 電源プラグをコンセントから抜く

個人情報リセット

個人情報をリセットする

操作するリモコンのボタン位置 (☞ 9ページ)

- 1 を押す
- 2 ▼で「設定する」を選び、 を押す
- 3 ▼で「設定リセット」を選び、 を押す
- 4 ▼で「個人情報リセット」を選び、 を3秒以上押す
- 5 ◀で「はい」を選び、 を押す



「受信機内部の初期化が終了しました。電源プラグを抜いてください。」のメッセージが表示されます。

本機の電源プラグを抜いてください。

お知らせ

- 本機に記録されているお客様に関する個人情報(メールや購入記録、データ放送のポイントなど)が、すべて削除されます。
- 双方向データ放送やブラウザでのサービスをご利用の場合、本機からの操作により、ケーブルテレビ局や放送局、インターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作(退会手続きなど)を行ってください。

● 個人情報リセット
● 新しい情報のダウンロード方法を選ぶ

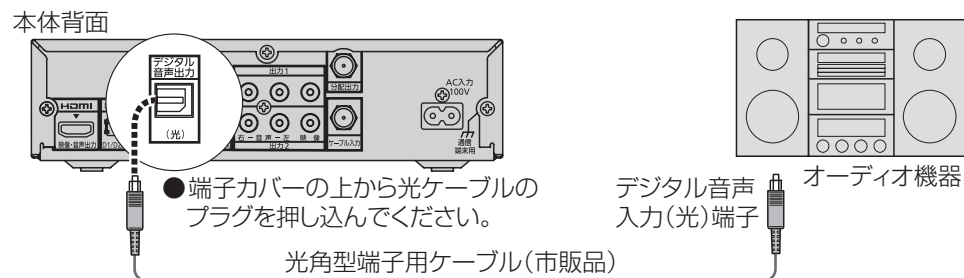
接続・設定

● 設定中、 で1つ前の画面に戻ります。 ● 設定後は、 でテレビ放送の画面に戻ります。

オーディオ機器の接続と設定

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

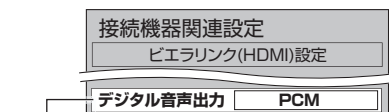
AACやドルビーデジタル対応のオーディオ機器を接続したときは、以下の設定を行ってください。



■接続できるオーディオ機器

- デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC*¹、ドルビーデジタル*²対応のアンプやサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器に対応しています。
- オーディオ機器の取扱説明書も、よくお読みください。

- 1 を押す
- 2 ▼で「設定する」を選び、 を押す
- 3 ▼で「接続機器関連設定」を選び、 を押す
- 4 ▼で「デジタル音声出力」を選び、 で設定する



PCM オーディオ機器が「AAC」や「ドルビーデジタル」に対応していないとき(工場出荷時)

Bitstream AACの番組のときは、「AAC」出力、ドルビーデジタルの番組のときは、「ドルビーデジタル」出力それ以外は、「PCM」出力

自動 サラウンド・ステレオ(5.1ch)番組のときのみ自動的に「AAC」や「ドルビーデジタル」出力に切り換える

お知らせ

- 「Bitstream」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音、音声ガイドの読み上げ音声、デジタル音声出力(光)端子から出力されません。「PCM」にするか、ビデオ出力の音声端子をご使用ください。
- 「AAC」や「ドルビーデジタル」対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。
- HDMI接続機器が「AAC」や「ドルビーデジタル」対応の場合は、HDMI音声出力はデジタル音声出力で設定した音声方式で出力されます。HDMI接続機器が「AAC」や「ドルビーデジタル」非対応の場合は、HDMI音声出力は「PCM」で出力されます。

*1 AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。

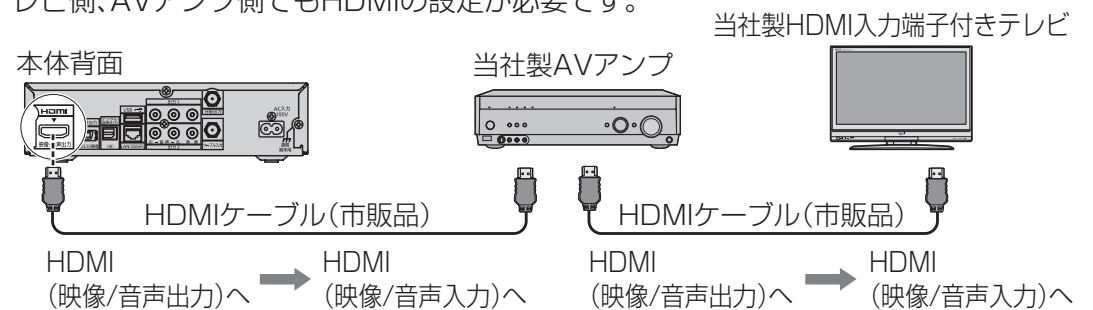
*2 ドルビーデジタルとは、映画やコンサート会場の臨場感をご家庭でお楽しみいただけるデジタル音声規格のひとつです。

音声の出力先を切り換える(ビエラリンク制御)

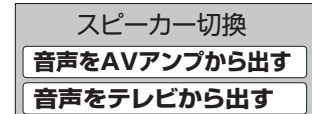
ビエラリンク制御機能がある当社製テレビまたはAVアンプをHDMI経由で接続すると、テレビの音声出力先を切り換えることができます。

ビエラリンク制御機能がある当社製AVアンプをHDMI経由で接続してください。

- テレビ側、AVアンプ側でもHDMIの設定が必要です。



- 1 を押す
- 2 ▼で「設定する」を選び、 を押す
- 3 ▼で「接続機器関連設定」を選び、 を押す
- 4 ▼で「ビエラリンク(HDMI)設定」を選び、 を押す
- 5 ▼で「ビエラリンク(HDMI)制御」を選び、 で「入」を選ぶ
- 6 を押す
- 7 ▲▼で「スピーカー切換」を選び、 を押す
- 8 ▼で音声出力先を選び、 を押す



お知らせ

- AVアンプは必ず本機とテレビの間に接続してください。
- ビエラリンク制御を行うには、接続したテレビ側、AVアンプ側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- 番組に応じた最適な音声モードに切り換えることができます。(P.66ページ)

ビエラリンク(HDMI)制御		入	切
電源オフ連動	入	切	切
ビエラリモコンで操作	入	切	切
オートサウンド連携	入	切	切

- 本機の電源を「入」にするとテレビの電源も「入」になり本機の入力に切り換わる
 - テレビの電源を「切」にすると本機の電源も「切」になる
- 入** ビエラリンク(HDMI)制御を有効にする
- 切** ビエラリンク(HDMI)制御を無効にする

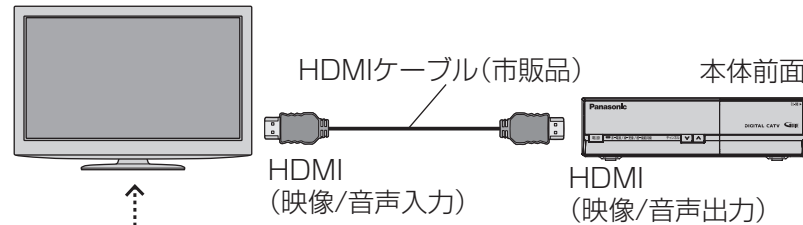
ビエラリンク(HDMI)を使う

ビエラリンク(HDMI) Ver.3以降に対応した当社製テレビ「ビエラ」、またはAVアンプをHDMI経由で接続すると以下の操作ができます。

テレビのビエラリンクのバージョンは、テレビの取扱説明書でご確認ください。
本機はビエラリンク(HDMI) Ver.4に対応しています。

テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作することができます。

ビエラリンク(HDMI) Ver.3以降の
当社製テレビ



●本機を操作するときは、
テレビのリモコンをテ
レビに向けてください。

テレビのリモ
コンで本機を
操作するには

本機側の設定を行う (☞ 69ページ)

テレビ側の設定を行う

テレビ側の設定操作については、テレビの
取扱説明書を参照ください。

お知らせ

●本機とテレビの電源が「入」の状態、テレビ側の入力切
換の設定が本機のときに、ビエラリモコンで本機を操作
することができます。

番組に適したAVアンプの音声モードを自動で切り換えることができます。(オートサウンド連携)

本機との接続は67ページを
ご覧ください。

オート
サウンド連携
を使うには

本機側の設定を行う (☞ 69ページ)

AVアンプ側の設定を行う

AVアンプ側の設定操作については、
AVアンプの取扱説明書を参照ください。

- 当社製HDMIケーブルを推奨します。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社が独自機能を追加したものです。

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

テレビ(ビエラ)のリモコンで 本機を操作するための設定

テレビのリモコンで操作するための設定を行います。
本機のリモコンで以下の設定を行ってください。

- 1 を押す
- 2 ▼で「設定する」を選び、を押す
- 3 ▼で「接続機器関連設定」を選び、
を押す
- 4 ▼で「ビエラリンク(HDMI)設定」
を選び、を押す
- 5 ▼で「ビエラリンク(HDMI)制御」
を選び、◀で「入」を選ぶ
- 6 ▼で「ビエラリモコンで操作」を選び、
◀で「入」を選ぶ

ビエラリンク(HDMI)制御	入	切
電源オフ連動	入	切
ビエラリモコンで操作	入	切
オートサウンド連携	入	切
ECOスタンバイ	入	切
バージョン	[ビエラリンク Ver.4]	

ケーブルテレビを見るための各操作
(☞ 70~71ページ)

オートサウンド連携を使うための設定

AVアンプの音声モードを自動で切り換えるための設
定を行います。

- 1 を押す
- 2 ▼で「設定する」を選び、を押す
- 3 ▼で「接続機器関連設定」を選び、
を押す
- 4 ▼で「ビエラリンク(HDMI)設定」
を選び、を押す
- 5 ▼で「ビエラリンク(HDMI)制御」
を選び、◀で「入」を選ぶ
- 6 ▼で「オートサウンド連携」を選び、
◀で「入」を選ぶ

ビエラリンク(HDMI)制御	入	切
電源オフ連動	入	切
ビエラリモコンで操作	入	切
オートサウンド連携	入	切
ECOスタンバイ	入	切
バージョン	[ビエラリンク Ver.4]	

お知らせ

●ビエラリンク(HDMI) Ver.3.0以降対応して
いる当社製テレビとの接続が必要です。

ビエラのリモコンで本機を操作する

本機の操作をするための準備

テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作するには、あらかじめテレビの操作から本機の操作に切り換えるための切り換え操作が必要です。切り換え操作の詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

本機を操作できるビエラのリモコンボタン

ケーブルテレビの「操作一覧」を表示する

データ放送を見る

サブメニューを表示する

- 録画再生中は
 - ・操作パネルを表示
 - ・操作パネルを表示中に押しとサブメニューを表示

放送を選ぶ

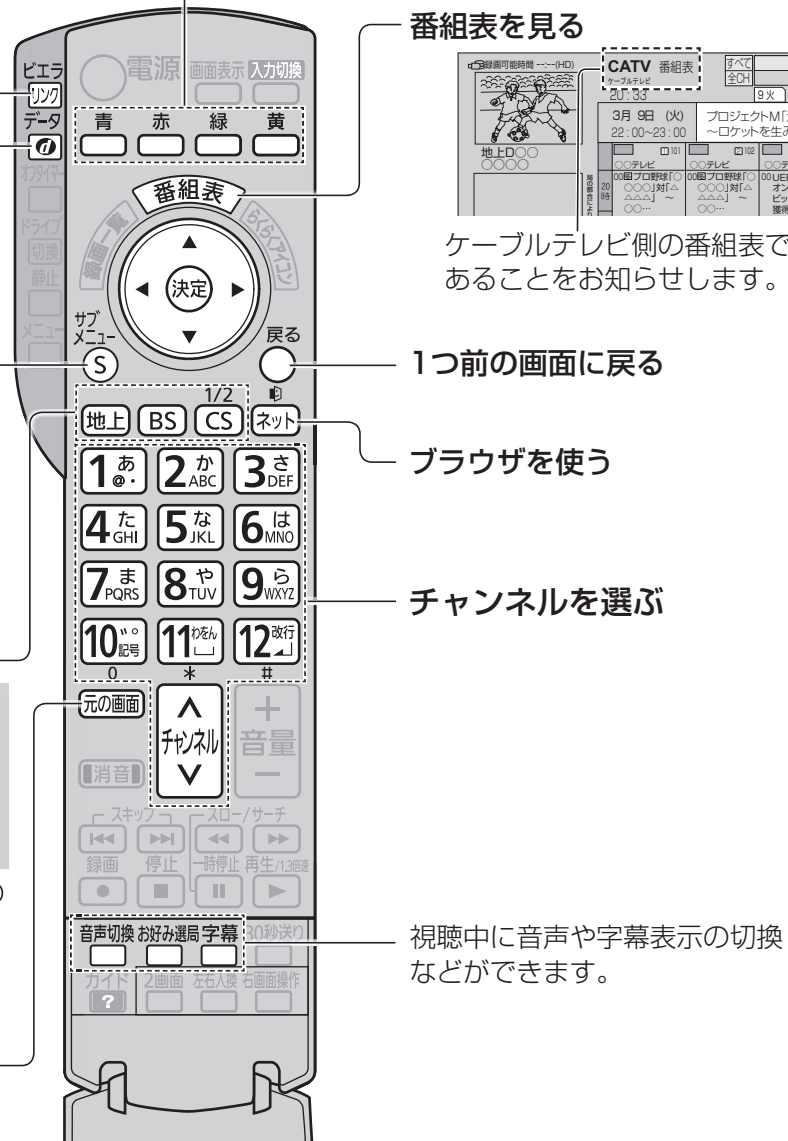
- ボタンの名称は本機リモコンと異なります。
- 「地上」→地上デジタル放送
 - 「BS」→BSデジタル放送
 - 「CS」→CATVデジタル放送

- 選局入力方式が「3桁入力」のときは、放送を選ぶ必要はありません。

ケーブルテレビ放送の画面に戻る

ケーブルテレビの番組を見ているとき
 サブメニューを押すとサブメニューが表示され、以下の操作ができます。

- 青：番組内容を表示する
- 緑：放送を切り換える
- 赤：録画一覧画面を表示する
- 黄：操作一覧を表示する



<ビエラのリモコン(例: TH-L42G3)>

ビエラの機種によっては、ボタンの配置と使用できるボタンが異なる場合があります。詳しくは、ビエラの電子説明書(VIERA操作ガイド)をご覧ください。

テレビ(ビエラ)リモコンの詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

ブラウザを利用する

インターネットを利用した生活情報やテレビ向けの双方向情報提供サービスを見ることができます。

1 ネットを押す

<画面例>



- ブラウザの詳細操作は、33ページを参照ください。

データ放送を見る

お住まいの地域の天気予報やテレビ放送やラジオ放送に連動した情報を閲覧したり、視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスを利用することができます。

1 データを押す

<画面イメージ>



2 ▼▲で見たい項目を選び、決定を押す

- 以降の操作は、26ページを参照ください。

各種の設定を行う

1 を押す

2 ▼で「ケーブルテレビの操作」を選び、決定を押す

→本機の「操作一覧」が表示されます。

以降の操作は、本取扱説明書の各設定に対応したページをご覧ください。

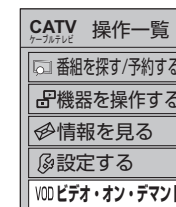


ビエラの機種によっては、がない場合があります。

その場合は、を押し、サブメニュー画面を表示させてからを押すと上記の「操作一覧」が表示されます。

VODをご利用のとき

1 上記の操作一覧画面のとき ▼で「ビデオ・オン・デマンド」を選び、決定を押す



VODを使用できないときは、表示されません。

本機とテレビの電源を連動させる

テレビの電源と連動する

HDMI電源連動機能のある当社製テレビをHDMI経由で接続すると、本機とテレビの電源操作を連動させることができます。テレビ側でもHDMIの設定を行ってください。

- 1 を押す
- 2 ▼で「設定する」を選び、 を押す
- 3 ▼で「接続機器関連設定」を選び、 を押す
- 4 ▼で「ビエラリンク(HDMI)設定」を選び、 を押す
- 5 ▼で「ビエラリンク(HDMI)制御」を選び、◀で「入」を選ぶ
- 6 ▼で「電源オフ連動」を選び、◀で「入」を選ぶ

ビエラリンク(HDMI)制御	入	切
電源オフ連動	入	切
ビエラリモコンで操作	入	切
オートサウンド連携	入	切
ECOスタンバイ	入	切
バージョン	[ビエラリンク Ver.4]	

「ビエラリンク制御」の項目を「入」に設定している場合に設定できます。

- 入** 本機の電源を「切」にするとテレビの電源も「切」になる
- 切** 電源オフ連動を無効にする

お知らせ

- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

ECOスタンバイ

「クイックスタート」(56ページ)「入」のとき当社製テレビの電源「切」に連動して、本機の電源「切」時の消費電力を少なくします。

- 1 を押す
- 2 ▼で「設定する」を選び、 を押す
- 3 ▼で「接続機器関連設定」を選び、 を押す
- 4 ▼で「ビエラリンク(HDMI)設定」を選び、 を押す
- 5 ▼で「ビエラリンク(HDMI)制御」を選び、◀で「入」を選ぶ
- 6 ▼で「ECOスタンバイ」を選び、◀で「入」を選ぶ

ビエラリンク(HDMI)制御	入	切
電源オフ連動	入	切
ビエラリモコンで操作	入	切
オートサウンド連携	入	切
ECOスタンバイ	入	切
バージョン	[ビエラリンク Ver.4]	

「ビエラリンク制御」の項目を「入」に設定している場合に設定できます。

- 入** テレビの電源「切」時にクイックスタートが「切」の設定と同じ動作になる。
- 切** ECOスタンバイを無効にする

お知らせ

- ビエラリンク(HDMI)Ver.4.0以降対応している当社製テレビとの接続が必要です。

操作一覧(メニュー)

操作一覧	設定項目	ページ
番組を探す/ 予約する	番組表で	16
	注目番組一覧	20
	今放送中から	18
	フリーワードで	21
	ジャンル別に	18
	キーワードで	19
	人名で	19
機器を操作 する	時間指定予約で	29
	予約一覧	32
情報を見る	お部屋ジャンプリンク	27
	放送メール	40
	購入記録	40
	購入記録送信結果	40
	ICカード	41
	ステータス表示	41
	ボード	41
	ダビング履歴	—

操作一覧	設定項目	詳細設定項目	ページ	
設定する	システム設定	字幕の設定	36	
		制限項目設定	38	
		文字入力設定	24	
		録画・視聴設定	—	
		選局対象	36	
		二重音声設定	37	
		タイトル表示	37	
		前面パネル輝度	37	
		HDオプティマイザー	37	
		選局入力方式	38	
		チャンネルアップダウン	36	
		音声ガイドの設定	37	
		設置設定	チャンネル設定	49
			番組表設定	52
	地域設定		52	
	クイックスタート		56	
	ポータル自動起動*		56	
	無操作自動オフ		56	
	C-CASカードテスト		56	
	B-CASカードテスト		56	
	リモコンモード		57	
	接続テレビ設定		53	
	ネットワーク関連 設定		LAN通信設定	58
			プロキシサーバー設定	62
	接続機器関連設定		ビエラリンク(HDMI)設定	69
		USB HDD機器一覧	—	
		USB HDD機能待機	—	
デジタル音声出力		66		
ソフトウェア更新設定		64		
設定リセット	放送ダウンロード予約	64		
	ソフトウェア更新(ネットワーク)	64		
設定リセット	個人情報リセット	65		
ビデオ・オン・デマンド*	—	—	—	

*ポータル自動起動とビデオ・オン・デマンドは使用できるときに表示されます。

お知らせ

- 詳細については該当のページをご覧ください。
- メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

● 操作一覧(メニュー)
● 本機とテレビの電源を連動させる

必要とき

- 設定中、 で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、 でテレビ放送の画面に戻ります。

アイコン一覧

- 本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

テレビ放送(映像+音声)の番組。	ラジオ放送の番組。
データ放送の番組。	番組とは別のデータ放送を行っている番組。
番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比(16:9、4:3) 下：信号方式(1080i、720p、480p、480i)
映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。	二重音声信号で、「主+副」音声の番組。
モノラル音声の番組。	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
ステレオ放送の番組。	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組) CATV放送では表示されません。
デジタルコピーガードがかかっている番組。(デジタルで録画できません)	マルチビュー放送の番組。CATV放送では表示されません。
アナログコピーガードがかかっている番組。(アナログで録画できません)	番組の中に字幕(日本語/英語)の情報が含まれている番組。
「ダビング10」または「1回だけ録画可能」のコピー制限のある番組。	視聴年齢制限がある番組。(表示される年齢は4~20才まであります)
「1回だけ録画可能」のコピー制限のある番組。	アナログ(ビデオ出力、D端子映像出力)出力していない番組。

予約一覧画面

見るだけ予約した番組。	放送開始時間を変更して予約される番組。
録画予約した番組。	時間変更追従を実行中。(時間確認中)
探して毎回予約で予約した番組。	お客様の操作や放送番組の取り消しなどにより録画が取り消されたときに表示。
探して毎回予約で次回の放送がまだ見つからないとき。	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できないなど正しく録画動作していない場合。
毎週、毎日、曜日指定での予約。	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
予約時間が重なっている予約。	LAN録画の予約登録を行ったが、ネットワーク接続や外部録画機器の状態により、予約情報が外部録画機器に登録されていない場合
予約時間が終了した予約。	

番組ジャンル

- 番組をジャンル別に検索するときを選ぶ。(18ページ)

映画	音楽	ニュース/報道	劇場/公演
ドラマ	バラエティ	アニメ/漫画	趣味/教育
スポーツ	情報/ワイドショー	ドキュメンタリー/教養	福祉

- 別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)	番組表で予約された番組 (赤・白色背景：録画予約) (青色背景：見るだけ予約)
メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)	探して毎回予約

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に向けて操作していますか？ ●電池の交換により、リモコン設定が変わる場合があります。 ●リモコンモードの設定は違っていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 <p>→本体前面にあるリセットボタンを押していただくか、電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み動作を確認してください。</p>	9 6 57 57 5
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。 	49
チャンネル番号が画面から消えない	<ul style="list-style-type: none"> ●画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にいませんか？ <p>→再度、画面表示ボタンを押してください。</p>	12
横長映像や縦長映像になる	<ul style="list-style-type: none"> ●「接続テレビ設定」が、接続されているテレビに合っていますか？ ●ワイドテレビの場合、映像に合った画面モードに設定されていますか？ 	53 -
電源が入らなくなった (電源表示ランプが消灯状態)	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを一度抜き、1分間程度おいてから再度電源プラグを差し込み、電源を入れてください。 <p>→症状が改善しない場合は、ケーブルテレビ局にご相談ください。</p>	6
電源を入れても映像がすぐに出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。 ●クイックスタートを「入」に設定すると、出画時間を早くすることができます。 	- 56
電源「切」時に「D」表示が点灯する	<ul style="list-style-type: none"> ●自動的に放送情報を受信するため、「D」(データ)表示が一時的に点灯する場合があります。(通常、深夜から早朝) 	6
映像も音も出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビ側の入力切換え(テレビ/ビデオ)は間違っていますか？ ●接続している端子がしっかりと取り付けられているか確認してください。 	- 7
音は出るが映像は出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●接続している端子がしっかりと取り付けられているか確認してください。 ●HDMI端子とD端子を両方接続した場合は、D端子には映像が出力されません。 	7 -

症状	原因と処置	ページ
乱れた映像になる または特定のチャンネルで映像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> ●本機のD端子映像出力をご使用の場合、D端子出力解像度設定が間違っていないか確認してください。 	54
画質や音質が少し悪くなった	<ul style="list-style-type: none"> ●降雨対応放送になっていませんか？ <p>→雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、ケーブルテレビ局で電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り替える場合があります。降雨対応放送は画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。</p>	79
字幕や文字スーパーが出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●メニュー画面などが表示されていませんか？ <p>→元の画面ボタンを押して、メニューや操作説明画面などを消してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ <p>→「オン」にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「字幕の設定」の「字幕言語」や「文字スーパー言語」の設定が放送の言語と一致していますか？ <p>→放送の言語に設定を合わせてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ <p>→字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。</p>	- 36 36 74
有料放送の視聴ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●ICカードが正しく挿入されていますか？ ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ <p>→視聴契約手続きをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ネットワークへの接続は正しくされていますか？ <p>→「接続テスト」が「OK」になるか確認してください。</p>	48 - 45, 46 61
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	<ul style="list-style-type: none"> ●ICカードが正しく挿入されていますか？ ●ネットワークへの接続は正しくされていますか？ <p>→「接続テスト」が「OK」になるか確認してください。</p>	48 45, 46 61

●故障かな!?

必要なとき

故障かな！？

症状	原因と処置	ページ
見るだけ予約が実行されない	●見るだけ予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約した場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。	17
時間指定予約で英語の音声録画できない	●英語が第一音声で放送されていますか？ →番組表からの録画・視聴予約では、音声信号が複数ある場合や、二重音声で放送される場合、状況に応じて音声信号を予約設定(信号設定)することができます。	12 31
天面に触れると熱い	●本機は放熱のため天面の一部の温度が高くなります。 品質・性能には異常ありません。 (風通しの良い所に設置してください。)	5
無線LAN使用時、映像が途切れたり、接続が切れる	●無線方式が11n(5 GHz)対応のアクセスポイントを使用していますか？	47
	●11n(5 GHz)対応のアクセスポイントを使用している場合、アクセスポイントの設定を無線方式11n(5 GHz)にしていますか？ (詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。)	47
	●電波を使う機器が近くにある場合は、機器から離してご使用ください。 (電子レンジ、デジタルコードレス電話機など)	47
	●本機またはアクセスポイントを、良好な電波状態が確保できる場所に移動してください。	—

メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
購入できません。本機の接続・設定を確認のうえ、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	購入記録が送信できず、ICカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。ネットワークの接続・設定をご確認ください。 (☎ 45、46、58ページ)
現在、受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。 視聴するには、「決定」ボタンを押してください。	有料番組の購入をしなかった場合などに表示されます。決定ボタンで、再度選局操作が行えます。
気象条件などにより、信号品質が低下しています。	雨等の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、ケーブルテレビ局で引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り替えると表示されます。画質、音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。「決定」ボタンで選局、「戻る」ボタンで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まると表示されます。必ず放送内容を確認するようにしてください。
C-CASカードを正しく挿入してください。	ICカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されると表示されます。本機専用のICカードを正しく挿入してください。 (☎ 48ページ)
B-CASカードを正しく挿入してください。	ICカードが挿入されていない場合にも表示されます。
C-CASカード(またはB-CASカード)の交換が必要です。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	ICカードの交換が必要なときに表示されます。ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
このC-CASカード(またはB-CASカード)は使用できません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
信号が受信できません。ケーブルの接続を確認してください。接続に問題がない場合は、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	●ケーブル宅内線の接続不良などでケーブル入力信号が正しく入力されていないと表示されます。ケーブル宅内線の接続などを確認してください。 ●天候の影響などでケーブルテレビ局において受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局していると表示される場合があります。
チャンネル制限が設定されている為選局できません。	視聴制限のチャンネルスキップ設定でスキップ設定したチャンネルを選局しています。 (☎ 38ページ)

●●
故障かな！？
メッセージ表示一覧

必要なとき

メッセージ表示一覧

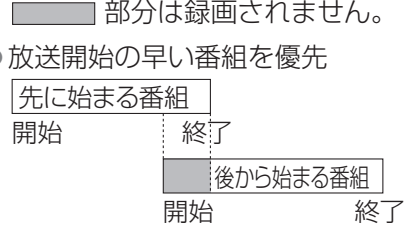
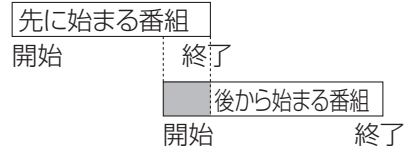
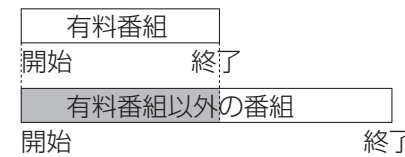
メッセージ	内容
このチャンネルはご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	視聴するために契約が必要な番組を選局すると表示されます。ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
視聴条件によりご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
このチャンネルは契約されていません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
ご契約の確認をしております。しばらくお待ちください。	視聴するために契約が必要な番組を選局すると表示されます。しばらく待って選局されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
番組がワイド放送の場合、両端を切り取った映像に変換して出力します。 (データ放送時を除く)	ワイド(16:9)放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。(P.15ページ)

ブラウザ関連のメッセージ表示

ネットワーク設定の接続テスト時やブラウザ使用時の主なエラーメッセージと内容は、下記の通りです。

メッセージ	内容
IPアドレスが設定されていません。本機の「ネットワーク関連設定」をご確認ください。(C201)	ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
IPアドレスが取得できませんでした。接続や設定をご確認ください。(C203)	
接続テストに失敗しました。ゲートウェイが応答しません。接続や設定をご確認ください。(C207)	
IPアドレスの重複を検出しました。設定をご確認ください。(C204)	
接続テストを実行できませんでした。(C205)	一度、本機の電源プラグをコンセントから抜いて入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
アドレスが正しく設定できませんでした。(C206)	
接続先サイトの証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをお勧めします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

録画予約時のエラーメッセージ

予約できません。	<ul style="list-style-type: none"> ●契約が必要なチャンネルです。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせ、契約を行ってください。 ●過去の時間帯を予約しようとした場合にも表示されます。
予約がいっぱいです。登録済みの「予約」または「探して毎回予約」を削除してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●予約は64件までです。予約一覧で不要な予約を取り消してください。(P.32ページ)
これ以上登録できません。登録済みの「探して毎回予約」を削除してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●「探して毎回予約」は32件までです。探して毎回予約一覧で不要な予約を取り消してください。(P.32ページ)
予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。	<ul style="list-style-type: none"> ●予約の重複とは、下記の場合です。放送時間帯の重なる複数の番組を予約しています。→そのまま実行すると、次のように録画されます。  ●放送開始の早い番組を優先  ●開始時刻が同じ場合 有料番組(ペイ・パー・ビュー)を優先  ●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

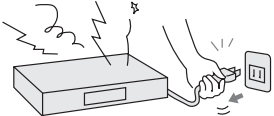
警告

異常・故障について

異常・故障時は直ちに使用を中止してください

■異常があったときは電源プラグを抜いてください

- ・煙が出たり、異常な臭いや音がする
- ・映像や音声が出ないことがある
- ・内部に水などの液体や異物が入った
- ・本機に変形や破損した部分がある



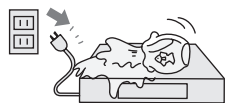
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- すぐに電源プラグをコンセントから抜いてケーブルテレビ局に修理をご相談ください。
- お客様による修理は危険ですから、おやめください。

水ぬれについて

■上に花瓶、コップなどを置かないでください

水ぬれ禁止 火災・感電の原因になります。



異物について

■内部に金属類・燃えやすいものなどの異物を入れないでください

火災・感電の原因になります。
●特にお子様にはご注意ください。



雷について

■雷が鳴りだしたときは、アンテナ線や本機には触れないでください

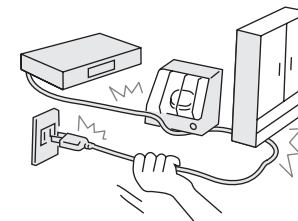
接触禁止 感電の原因になります。

警告

電源コード・電源プラグについて

■破損するようなことはしないでください

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)



火災・感電・ショートなどの原因になります。
●修理は、ケーブルテレビ局にご相談ください。

■傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください

火災・感電・ショートなどの原因になります。
●修理は、ケーブルテレビ局にご相談ください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。



■交流 100 V以外で使用しないでください

■コンセント・配線器具の定格を超えて使わないでください
■たこ足配線などをしないでください

発熱による火災の原因になります。

■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください

ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください

ぬれ手禁止

感電の原因になります。



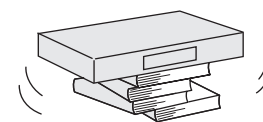
■電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください

火災や感電の原因になります。

設置について

■不安定な場所に置かないでください

倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。



分解禁止について

■カバーを外したり、本機を改造しないでください

火災・感電の原因になります。
●内部の点検・調整・修理はケーブルテレビ局にご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

無線 LAN について


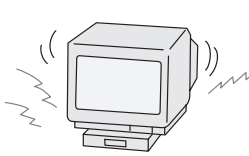
次の安全上のご注意は、無線LANご使用時に適用されます。

- 本機を医療機関や医療機器のある場所には設置しないでください
本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
- 自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近くで使用しないでください
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

- 本機は心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離してください
本機からの電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

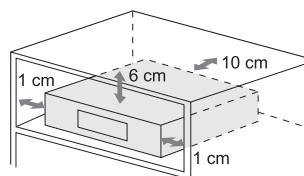
注意

本機の取り扱いについて

- 乗らないでください
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

- 上に物を置かないでください
落下してけがの原因になることがあります。

- 接続ケーブルを無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったりしないでください
火災・感電の原因になることがあります。
- 接続ケーブルを壁面に挟んだり、足をひっかけたりしないように処理を行ってください
火災・感電・けがの原因になることがあります。

注意

設置について

- 通風孔をふさがないでください
■風通しの悪い狭い所で使用しないでください
■あお向けや、横倒し、逆さまにして使用しないでください
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
●テレビ台などに設置した場合、上側が 6 cm 以上、左右が 1 cm 以上、後側が 10 cm 以上の間隔をあけて据えつけてください。

- 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所(調理台や加湿器のそばなど)に置かないでください
火災・感電の原因になることがあります。

電源プラグについて

- 長期間使用しないときはコンセントから抜いてください
電源プラグを抜く
電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因になることがあります。
- 電源プラグを持って抜いてください
電源コードを引っばると破損し、火災・感電・ショートの原因になることがあります。

電池の取り扱いについて

- 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください
間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。
- 極性(プラス⊕とマイナス⊖)を逆に入れないでください
間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。
挿入指示通り正しく入れてください。(9ページ参照)

移動について

- 移動させる前に接続線などをはずしてください
(電源プラグ、アンテナ線、機器間の接続線)
電源コードや本機が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。

お手入れについて

- お手入れの前に、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください
電源プラグを抜く
感電の原因になることがあります。

仕様

品名	CATV デジタルセットトップボックス					
品番	TZ-LS300P*1	TZ-LS300PA*1	TZ-LS300PB*1	TZ-LS300PW*2	TZ-LS300PWA*2	TZ-LS300PWB*2
使用電源	AC100 V 50 Hz / 60 Hz 両用					
消費電力	電源オン 8 W 電源オフ 0.1 W 機能待機時 4 W					
デジタル放送	●受信変調方式：64QAM (Annex.C)、 受信周波数帯域：90 MHz～770 MHz、 入力レベル：49～81 dB μV (平均値)					
	●受信変調方式：OFDM 受信周波数帯域：90 MHz～770 MHz、 入力レベル：47～81 dB μV (平均値)					
接続端子	●ケーブル端子：F型接栓、75 Ω ●分配出力端子：F型接栓、75 Ω ●D端子映像：D1 / D2 / D3 / D4 映像 出力端子 (Y) 1.0 V[p-p]、75 Ω (PB、PR) 0.7 V[p-p]、75 Ω ●出力1 / 2： 映像 (1.0 V[p-p]、75 Ω)、音声 (250 mV[rms])(標準)、2.2 k Ω以下) ●光デジタル音声出力端子：-18 dBm 660 nm ●HDMI映像・音声出力端子 ●LAN(100BASE-TX)端子					
	●USB端子： (DC5 V MAX500 mA)			●USB端子： (DC5 V MAX100 mA)		
外形寸法	幅 21.5 cm、 高さ 5.9 cm (脚含む)、 奥行き 20.9 cm (端子含む)			幅 21.5 cm、 高さ 5.9 cm (脚含む)、 奥行き 21.3 cm (端子含む)		
質量	約 0.9 kg					
環境条件	使用周囲温度範囲 0℃～40℃ 許容相対湿度範囲 10%～80%(結露のないこと)					

★1 TZ-LS300P、TZ-LS300PA、TZ-LS300PBの品番は、本体背面をご確認ください。

★2 TZ-LS300PW、TZ-LS300PWA、TZ-LS300PWBの品番は、本体底面をご確認ください。

リモコン

使用電源	DC3 V (単3形乾電池 2個使用)
操作距離・範囲	約 7 m 以内 (本体正面距離)、左右各約 30° 以内、上下各約 15° 以内
質量	約 150 g (乾電池含む)

●本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
※本機を使用できるのは、日本国内のご加入されているケーブルテレビ局サービスエリア内のみです。
外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

* This device can only be used inside Japan in areas that are covered by subscription cable TV services. Because of differences in broadcast formats and power supply voltages, it cannot be used in overseas countries.

ブラウザ仕様

記 述 言 語	HTML4.0準拠
スタイルシート規格	CSS1/CSS2(Subset)
動作記述言語	JavaScript 1.5/ECMAScript(ECMA-262)
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
C o o k i e	バージョン0
モノメディア(静止画)	JPEG、PNG、GIF
プ ラ グ イ ン	なし
文 字 入 力	画面キーボード入力方法、 リモコンボタン(携帯電話)入力方法
画 面 解 像 度	800×450
カ ラ ー モ デ ル	フルカラー

商標などについて

- CP8 PATENT
 - HDMI Control™は商標です。
 - HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
 - DLNA® , the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
 - ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio 及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
 - ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
 - Gガイドは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
 - 米国Rovi Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
 - 天災、システム障害その他の事由により、電子番組ガイド(EPG)が使用できない場合があります。当社は電子番組ガイド(EPG)の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
 - 日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。
“Mobile Wnn” ©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.
 - 富士通株式会社のInspirium音声合成ライブラリを使用しています。
Inspirium音声合成ライブラリ Copyright FUJITSU LIMITED 2010-2011
 - AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
 - “WPA”、“WPA2”は“Wi-Fi Alliance”の商標または登録商標です。
- なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、操作一覧ボタンを押し、「情報を見る」→「ステータス表示」→「ソフト情報」をご参照ください。

お手入れについて

キャビネットをいためないために次の点にお気をつけください。

- 殺虫剤、ベンジン、シンナー、アルコールなど揮発性のものをかけないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。跡がつくことがあります。
- 汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用洗剤(中性)に浸した布をかたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

無線LAN使用上の注意

※ TZ-LS300PW / TZ-LS300PWA / TZ-LS300PWB に内蔵している無線LANの注意事項です。

■ 使用周波数帯

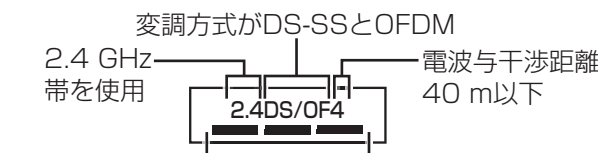
無線LANは2.4 GHz 帯と5 GHz 帯の周波数帯を使用します。
他の無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■ 使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を有する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえで、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、ご加入のケーブルテレビ局へご相談ください。

■ 無線LANの周波数表示の見かた (本機背面の右下に記載)



2.400 GHz~2.4835 GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

■ 機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
・分解／改造する
・本機に貼ってある証明ラベルをはがす

■ 使用制限

- ・日本国内でのみ使用できます。
- ・法令により本機の5 GHz帯無線装置を屋外で使用することは禁止されています。

■ 無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11a/b/g/n
使用周波数範囲/ チャンネル (中心周波数)	2.412 GHz~2.472 GHz /1~13ch
	5.180 GHz~5.240 GHz /W52:36, 40, 44, 48ch
	5.260 GHz~5.320 GHz /W53:52, 56, 60, 64ch
	5.500 GHz~5.700 GHz /W56:100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch
セキュリティ	WPA2-PSK(TKIP/AES) WPA-PSK(TKIP/AES) WEP(64bit/128bit)

●お手入れについて
●商標などについて

●無線LAN使用上の注意

必要とき

英数字 ページ

- 3D番組 25
- 3桁入力 10, 11
- 480i(525i)、480p(525p)、
1080i(1125i)、720p(750p) ... 53~55
- B-CASカード 48
- B-CASカードテスト 56
- Bitstream 66
- BSデジタル 4
- CATVデジタル 4
- C-CASカード 48
- C-CASカードテスト 56
- D端子映像出力 7, 44
- D端子出力解像度 54, 55
- ECOスタンバイ 72
- HDMI出力解像度 53, 55
- HDMI端子 7, 43
- HDオプティマイザー 37
- ICカードの挿入 48
- JLabs対応機器 4, 26~29
- LAN通信設定 58
- LAN録画 28
- PCM 66
- USB端子 7, 46

あ行 ページ

- アイコン 74
- 暗証番号 38, 39
- 一番組限度額 39
- 裏番組 18
- 枝番号 11
- オーディオ機器 66
- お好み選局(設定) 11, 51
- お好みページ 35
- お部屋ジャンプリnk 27, 61
- オフタイマー 14
- 音声ガイド 25, 37
- 音声切換 12

か行 ページ

- カーソル 16, 22
- 開始時刻修正 31

- 画面キーボード入力方法 23, 24
- 画面表示 8, 12
- 画面モード 15
- カラーボタン 8
- 漢字変換 22, 23
- 記号入力 22, 23
- 機能待機 6, 86
- クイックスタート 56
- 携帯電話入力方法(リモコンボタン) ... 22, 24
- ケーブルテレビ宅内線の接続 42
- 県域設定 52
- 購入記録 40
- 個人情報リセット 65
- コピーガード 13
- コンポーネント映像 44

さ行 ページ

- 再スキャン(地上デジタル放送) 50
- サイドカット(画面モード) 15, 29
- 探して毎回予約 30
- サブメニュー 14
- 時間指定予約 29
- 視聴可能年齢 39
- 視聴購入 13
- 視聴制限 38
- 視聴制限一時解除 27
- 字幕の設定 36
- ジャンル検索 18
- 受信チャンネル設定 49~51
- 順送り選局 10, 36
- 消音 8
- 詳細設定(録画予約) 31
- 消費電力 86
- 初期スキャン(地上デジタル放送) 50
- 信号設定 31
- ステータス表示 41
- 接続テレビ設定 53~55
- 設置設定 49~56
- 設定リセット 65
- 選局対象 36
- 前面パネル輝度 37
- 操作一覧 73
- ソフトウェア更新(ネットワーク) 64

た行 ページ

- ダウンロード 64
- 端末情報送信 33
- 地域設定 52
- 地上デジタル 4
- チャンネルアップダウン 10, 36
- チャンネルスキップ設定 38
- チャンネル設定(地上) 50
- チャンネル設定(BS・CATV) 49
- 注目番組 20
- 通常方式(文字入力) 22~24
- デジタル音声出力(光)端子 66
- データ放送 26
- テレビの接続 42~44
- テレビのメーカー設定 57
- 電源表示ランプ 6

な行 ページ

- 二重音声設定 12, 37
- 入力モード 22, 23
- 入力文字一覧表 24
- ネット操作パネル 33
- ネットワーク関連設定 58~63

は行 ページ

- 番組購入 13
- 番組情報 27
- 番組内容 12
- 番組表 16
- 番組表設定 52
- 番組予約 28~31
- 番組を探す 18~21
- ビエラリンク(HDMI) 67~72
- 付属品 裏表紙
- ブラウザ 33~35
- ブラウザ仕様 87
- ブラウザ制限 34
- プレビュー 13
- プロキシサーバー設定 62
- ペイ・パー・ビュー 13

- 変換方式 24
- 放送メール 40
- 放送を選ぶ 10
- ポータルサイト 33
- ボード 41

ま行 ページ

- 毎日・毎週(連続予約) 29
- マニュアル(地上デジタル放送) 50
- マルチビュー放送 14
- 見るだけ予約 17
- 無線LAN 46, 58
- 無操作自動オフ 56
- メール 40
- メッセージ表示 79~81
- 文字スーパー 36
- 文字入力 22~24

や行 ページ

- 郵便番号 52
- 有料番組 13
- 予測方式 22~24
- 予約一覧(変更/取り消し) 32
- 予約の重複(優先順位) 81
- 予約方式 17, 29

ら行 ページ

- リモコン受信部 6
- リモコンボタン(携帯電話)入力方法 ... 22, 24
- リモコンモード 57
- 録画機器 29
- 録画機器の情報 27
- 録画購入 13
- 録画先設定 28
- 録画モード 28
- 録画予約 28~32